

令和 7 年度  
教育委員会の事務に関する点検評価報告書  
(令和 6 年度事業対象)

令和 7 年 8 月  
古河市教育委員会

## 目 次

|   |                                                        |    |
|---|--------------------------------------------------------|----|
| 1 | はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・                                   | 2  |
| 2 | 点検評価の基本方針                                              |    |
|   | （１）点検評価の目的・・・・・・・・                                     | 2  |
|   | （２）点検評価の対象・・・・・・・・                                     | 2  |
|   | （３）点検評価の実施方法・・・・・・・・                                   | 3  |
| 3 | 点検評価委員会議の開催・・・・・・・・                                    | 3  |
| 4 | 古河市教育委員会事務点検評価委員・・・・・・・・                               | 3  |
| 5 | 政策・施策・取組 一覧・・・・・・・・                                    | 4  |
| 6 | 施策内容及び評価                                               |    |
|   | 政策１ 市民のニーズに合った生涯学習の充実                                  |    |
|   | 施策１ 生涯学習の機会の充実・・・・・・・・                                 | 5  |
|   | 施策２ 生涯学習環境の充実・・・・・・・・                                  | 7  |
|   | 施策３ 生涯学習施設等の充実・・・・・・・・                                 | 10 |
|   | 施策４ 読書環境の充実・・・・・・・・                                    | 12 |
|   | 政策２ 生きる力を育む学校教育の充実                                     |    |
|   | 施策１ 幼児期（幼稚園・保育園・認定こども園）<br>から児童期（小学校）への円滑な移行支援・・・・・・・・ | 18 |
|   | 施策２ 特色ある学校教育の充実・・・・・・・・                                | 20 |
|   | 施策３ 地域教育機関の充実・・・・・・・・                                  | 30 |
|   | 政策３ 安心して学べる教育環境の充実                                     |    |
|   | 施策１ 学校施設・設備・備品の充実と維持管理・・・・・・・・                         | 34 |
|   | 施策２ 就学しやすい環境づくり・・・・・・・・                                | 38 |
|   | 施策３ 地域・家庭と連携した学校運営と子どもの<br>居場所づくり・・・・・・・・              | 40 |
|   | 施策４ 学校保健の充実・・・・・・・・                                    | 45 |
|   | 政策４ 子どもの健全な成長のための学校給食の充実                               |    |
|   | 施策１ 学校給食施設の運営と<br>食物アレルギー対応・衛生管理・・・・・・・・               | 48 |
|   | 施策２ 学校給食における食育・地産地消の推進・・・・・・・・                         | 52 |
|   | 政策５ 未来を担う青少年の健全育成                                      |    |
|   | 施策１ 家庭・地域の教育力の育成・・・・・・・・                               | 56 |
|   | 施策２ 地域や社会への青少年の参加の促進・・・・・・・・                           | 58 |
|   | 施策３ 青少年の健全育成のための活動の促進・・・・・・・・                          | 62 |
|   | 政策６ 市民が親しめる生涯スポーツの推進                                   |    |
|   | 施策１ スポーツ施設の充実と有効活用・・・・・・・・                             | 67 |
|   | 施策２ 生涯スポーツの振興・・・・・・・・                                  | 69 |
|   | 施策３ 競技力向上とトップアスリートの育成・・・・・・・・                          | 71 |
|   | 政策７ 豊かな市民文化の創造のための歴史文化と芸術の振興                           |    |
|   | 施策１ 文化財の保存・継承及び博物館施設の充実・・・・・・・・                        | 74 |
|   | 施策２ 市民文化活動及び芸術文化活動の促進・・・・・・・・                          | 80 |

## 1 はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、平成 20 年 4 月から、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないこととされました。

この報告書は、同法の規定に基づき、古河市教育委員会が行った事務点検評価の結果をまとめたものです。

## 2 点検評価の基本方針

### (1) 点検評価の目的

古河市教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行の状況を自ら点検評価し、その結果を議会に報告するとともに、市民に公表しています。この点検評価は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民に対する説明責任を果たしていくことを目的としています。

### (2) 点検評価の対象

古河市教育委員会では、平成 21 年 3 月に、古河市教育総合プラン「いきいき古河っこ学びプラン」を策定しました。この計画は、教育基本法（平成 18 年法律第 120 号）第 17 条第 2 項に規定される「教育振興基本計画」にあたるものであり、国の「教育振興基本計画」を参酌し、県の「いばらき教育プラン」と整合・連携を図りながら、「古河市総合計画」の部門別計画として位置づけられました。

その後、平成 29 年 4 月に「古河市教育振興基本計画」を策定し、「人が育ち文化の息づく古河（まち）をつくる」を基本理念に、古河市の教育の進むべき方向を明らかにして、その実現を目指して取り組むべき施策を示しました。計画期間は、基本構想として 10 年後（平成 29 年度から令和 8 年度）を展望した長期構想を示し、基本計画として前期 5 年間（平成 29 年度から令和 3 年度）の施策の基本方向を示しています。さらに、令和 4 年 3 月には、技術革新やグローバル化の進展などの社会環境の変化を踏まえた「古河市教育振興基本計画（後期計画）」を策定し、後期 5 年間（令和 4 年度から令和 8 年度）の政策・施策・取組を定めました。今回の点検・評価は、令和 6 年度の事務の管理及び執行の状況を対象とします。

### 基本理念 「人が育ち文化の息づく古河<sup>まち</sup>をつくる」

未来の古河市を心豊かで文化の薫るまちとするためには、知識と教養を身につけ、地域をより良くしようと行動する市民を育む、教育力と文化力のあるまちづくりが大切です。このため、学習プログラムや学校施設の改善など、ソフト・ハードの両面から、グローバル社会をリードする人材の育成を視野に入れ、児童生徒の学びの環境を向上させていくとともに、市民一人ひとりの目的と意欲に応じた生涯学習環境づくりや、スポーツ・文化活動を楽しめる環境づくりに努めていきます。

### （３）点検評価の実施方法

教育委員会事務担当課が、「古河市教育振興基本計画（後期計画）」に掲げられた政策・施策・取組について、令和６年度の実績及び今後の方向性について内部点検を行いました。

この点検結果に対し、教育委員会が委嘱した教育に関する学識経験等を有する事務点検評価委員による会議を開催し、点検結果に対する評価委員の意見・要望を付した報告書を作成しました。

#### 【参考：事務担当課による自己点検評価】

|             |   |           |             |
|-------------|---|-----------|-------------|
| A：十分達成できた   | ／ | 目標に対する達成度 | 80％以上       |
| B：おおむね達成できた | ／ | 目標に対する達成度 | 50％以上 80％未満 |
| C：やや不十分であった | ／ | 目標に対する達成度 | 30％以上 50％未満 |
| D：達成できなかった  | ／ | 目標に対する達成度 | 30％未満       |

### 3 点検評価委員会議の開催

事務点検評価委員会議は、事務点検評価委員（３名）と教育委員会の各担当課が参加し、「古河市教育振興基本計画（後期計画）」のうち令和６年度に実施した事務事業について、所管課による内部評価と事務点検評価委員によるヒアリング形式で、７月１日、７月１０日、７月２４日の計３回行われました。

### 4 古河市教育委員会事務点検評価委員

（敬称略・順不同）

| 氏 名                | 所属等                | 備 考         |
|--------------------|--------------------|-------------|
| かりべ しゅんいち<br>刈部 俊一 | 元市職員（教育部長）         | 代表評価委員      |
| さやま じゅんいち<br>佐山 順一 | 元学校長               | 代表評価委員職務代理者 |
| さかもと まき<br>坂本 真紀   | NPO 法人ネットワークサポート親楽 |             |

## 5 政策・施策・取組 一覧

| 政策 |                          | 施策 |                                        | 取組 |                        |
|----|--------------------------|----|----------------------------------------|----|------------------------|
| 1  | 市民のニーズに合った生涯学習の充実        | 1  | 生涯学習の機会の充実                             | 1  | 生涯学習講座の充実・強化           |
|    |                          | 2  | 生涯学習環境の充実                              | 1  | 学習情報の提供                |
|    |                          | 3  | 生涯学習施設等の充実                             | 2  | 人材資源の活用                |
|    |                          | 4  | 読書環境の充実                                | 1  | 生涯学習施設等の各種整備と効果的な管理運営  |
|    |                          |    |                                        | 1  | 図書館機能と蔵書の充実            |
|    |                          |    |                                        | 2  | 読書団体の育成・支援             |
|    |                          |    |                                        | 3  | 子ども読書活動の推進             |
| 2  | 生きる力を育む学校教育の充実           | 1  | 幼児期（幼稚園・保育園・認定こども園）から児童期（小学校）への円滑な移行支援 | 1  | 幼児教育と小学校教育の接続の推進       |
|    |                          | 2  | 特色ある学校教育の充実                            | 1  | 個に応じた教育の推進             |
|    |                          |    |                                        | 2  | 確かな学力の向上               |
|    |                          |    |                                        | 3  | 豊かな心の育成                |
|    |                          |    |                                        | 4  | 体力の向上                  |
|    |                          |    |                                        | 5  | 特色ある教育活動の展開            |
|    |                          |    |                                        | 6  | キャリア教育の推進              |
|    |                          |    |                                        | 7  | 教職員の資質・能力の向上           |
|    |                          |    |                                        | 8  | 読書教育の推進                |
|    |                          | 3  | 地域教育機関の充実                              | 1  | 新たな教育機関の誘致             |
|    |                          | 2  | 学校間連携の推進                               |    |                        |
| 3  | 安心して学べる教育環境の充実           | 1  | 学校施設・設備・備品の充実と維持管理                     | 1  | 学校施設の適正配置              |
|    |                          | 2  | 就学しやすい環境づくり                            | 2  | 学校施設の適正な維持管理           |
|    |                          | 3  | 地域・家庭と連携した学校運営と子どもの居場所づくり              | 3  | 学習環境の充実                |
|    |                          | 4  | 学校保健の充実                                | 1  | 多様なニーズに対応した就学支援        |
|    |                          |    |                                        | 1  | 開かれた学校づくり              |
|    |                          |    |                                        | 2  | 子どもを見守る環境づくり           |
| 4  | 子どもの健全な成長のための学校給食の充実     | 1  | 学校給食施設の運営と食物アレルギー対応・衛生管理               | 1  | 児童生徒・教職員の健康の保持・増進      |
|    |                          | 2  | 学校給食における食育・地産地消の推進                     | 1  | 学校給食センターの管理運営          |
|    |                          |    |                                        | 2  | 自校給食室の管理運営             |
|    |                          |    |                                        | 3  | 食物アレルギーへの対応            |
|    |                          |    |                                        | 4  | 給食施設の衛生管理の徹底           |
|    |                          |    |                                        | 1  | 栄養指導による食育の推進           |
|    |                          | 2  | 食育拠点の充実                                |    |                        |
|    |                          | 3  | 地産地消の推進                                |    |                        |
| 5  | 未来を担う青少年の健全育成            | 1  | 家庭・地域の教育力の育成                           | 1  | 家庭教育の推進                |
|    |                          | 2  | 地域や社会への青少年の参加の促進                       | 2  | 地域教育力によるコミュニケーション能力の向上 |
|    |                          |    |                                        | 1  | 多様な体験や創作活動の提供          |
|    |                          |    |                                        | 2  | 郷土愛の醸成                 |
|    |                          |    |                                        | 3  | 科学の楽しさを体験できる場の提供       |
|    |                          | 3  | 青少年の健全育成のための活動の促進                      | 4  | 青少年育成団体の育成支援           |
|    |                          |    |                                        | 1  | 非行等の未然防止の推進            |
|    |                          |    |                                        | 2  | 健全な環境づくりの推進            |
|    |                          |    |                                        | 3  | 子ども・若者の育成支援            |
| 6  | 市民が親しめる生涯スポーツの推進         | 1  | スポーツ施設の充実と有効活用                         | 1  | スポーツ施設の充実              |
|    |                          | 2  | 生涯スポーツの振興                              | 2  | 施設の有効利用の推進             |
|    |                          |    |                                        | 1  | 組織の充実                  |
|    |                          | 3  | 競技力向上とトップアスリートの育成                      | 2  | 行事の充実                  |
|    |                          |    |                                        | 1  | 競技力の向上                 |
|    |                          |    |                                        | 2  | トップアスリートの育成            |
| 7  | 豊かな市民文化の創造のための歴史文化と芸術の振興 | 1  | 文化財の保存・継承及び博物館施設の充実                    | 1  | 文化財や伝統文化の保存・継承         |
|    |                          | 2  | 市民文化活動及び芸術文化活動の促進                      | 2  | 埋蔵文化財の保護・保存            |
|    |                          |    |                                        | 3  | 歴史・民俗・文化資料の調査・収集と保存・整理 |
|    |                          |    |                                        | 4  | 歴史や文化に関する情報提供の推進       |
|    |                          |    |                                        | 5  | 博物館施設の適正な維持管理          |
|    |                          |    |                                        | 1  | 芸術文化活動への支援             |
|    |                          |    |                                        | 2  | 地域文化を創造する人材の育成・確保      |

## 6 施策内容及び評価

### 政策 1 市民のニーズに合った生涯学習の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                         |            |            |              |                  |
|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 1                      | 生涯学習の機会の充実                                                                                                                                                                                                                                                                              |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P16～17           |
| 取組 1                      | 生涯学習講座の充実・強化                                                                                                                                                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 市民大学推進事業／社会教育事務事業／各公民館運営事業                                                                                                                                                                                                                                                              |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課 社会教育施設課                                                                                                                                                                                                                                                                           |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 開設講座数<br>(市民大学講座・公民館講座)                                                                                                                                                                                                                                                                 | 125 講座     | 131 講座     | 126 講座       | 175 講座           |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | <p>【生涯学習課】<br/>市民の多様な学習ニーズに応え、生きがいと地域への愛着心を育む魅力ある講座の提供を行います。人権教育については、同和教育推進協議会の意見を踏まえながら、人権リーフレットの作成、全戸配布や講演会等の実施により人権教育の充実を図ります。</p> <p>-----</p> <p>【社会教育施設課】<br/>公民館等の施設職員、生涯学習指導員、社会教育主事などと連携しながら、市民ニーズや社会の変化に柔軟に対応した公民館講座を市内各所で実施し、市民の生きがいと地域への愛着心を育む魅力ある講座の提供を行います。</p>          |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <p>【生涯学習課】<br/>・ 5 回の市民大学運営委員会を開催し、委員と事務局が情報を共有し講座開催に向け準備を行いました。講座数は、11 回コースと 2 回コースの 2 講座を開催しました。<br/>・ 人権リーフレットの全戸配布、講演会の実施、人権絵手紙や人権映画上映会を実施しました。</p> <p>-----</p> <p>【社会教育施設課】<br/>講座担当者会議や公民館運営審議会等で内容を検討し、地域性や市民ニーズに合った講座を前期 61 講座・後期 63 講座の合計 124 講座を実施しました。</p>                  |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | <p>【生涯学習課】<br/>・ 市民大学運営委員会主体の運営に移行し、再スタートをした年でした。企画から講座当日まで運営委員と連携しながら、2 講座を開催しました。内容は、Zoom 実践講座やスマホを活用した防災講座であり、現代のニーズに合う充実した講座を開催できました。講座ごとに担当者を決め、業務分担し責任を持って講座運営に関わる結果となりました。<br/>・ 市民向け人権啓発映画を 2 か所で上映する等、部落差別を中心とした人権教育に努めました。人権絵手紙は合計 1,748 点の応募から選ばれた作品が、人権リーフレットの表紙を飾りました。</p> |            |            |              |                  |

|                          |                                                                                                                                                                              |        |
|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6年度) | <p>【社会教育施設課】</p> <p>一部講座の受講生が中心となり、講座終了後に自主活動を開始し、継続した学びに発展した団体もありました。社会教育関係団体への登録など、より学習しやすい環境について案内を行いました。</p>                                                             |        |
| 今後の<br>方向性               | <p>【生涯学習課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民大学について、市民大学運営委員会と連携しながら、市民が参加しやすい講座を開催します。</li> <li>・人権教育については、現代の社会問題も注視しながら、広く市民向けに講演会等の機会に啓発を行っていきます。</li> </ul> | 自己点検評価 |
|                          |                                                                                                                                                                              | A      |
|                          | <p>【社会教育施設課】</p> <p>講座受講生の多くが高齢者であり、オンライン講座に対して技術的な問題で参加できないといった意見がありましたが、NPO法人ネットワークサポート親楽の協力により、令和7年度前期講座でオンライン講座を実施する準備ができました。引き続き市民ニーズを把握し、講座の実施を行います。</p>               | 自己点検評価 |
|                          |                                                                                                                                                                              | A      |

政策 1 市民のニーズに合った生涯学習の充実

|                           |                                                                                                                                                                                     |            |            |              |                  |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 生涯学習環境の充実                                                                                                                                                                           |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P18              |
| 取組 1                      | 学習情報の提供                                                                                                                                                                             |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 生涯学習推進事業／市民大学推進事業／社会教育事務事業／各公民館運営事業                                                                                                                                                 |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課 社会教育施設課                                                                                                                                                                       |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                  | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 生涯学習指導者バンク照会件数                                                                                                                                                                      | 42 件       | 38 件       | 47 件         | 30 件             |
|                           | 講座受講者数<br>(市民大学講座・公民館講座)                                                                                                                                                            | 1,702 人    | 1,937 人    | 1,804 人      | 2,830 人          |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 【生涯学習課】<br>幅広い世代の人々に講座や自主グループの紹介、指導者情報など市民が必要とする学習情報の提供に努めます。                                                                                                                       |            |            |              |                  |
|                           | 【社会教育施設課】<br>講座や施設利用の案内、各種団体の紹介等、市民が必要とする学習情報の提供（講座情報誌「まなびピアこが」の発行等）に努めます。                                                                                                          |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | 【生涯学習課】<br>公式ホームページで講座情報や指導者情報の提供を行いました。他、指導者情報については、各公民館の窓口で冊子を設置しています。また、生涯学習活動に関心のある個人に対する自主グループの紹介、指導者を探している団体の相談に窓口や電話で対応しました。                                                 |            |            |              |                  |
|                           | 【社会教育施設課】<br>講座情報誌「まなびピアこが」の発行や同時にホームページの掲載・公式 LINE・デジタルサイネージ（電子広告看板）による発信を行い、幅広い年代層へ情報提供を行いました。                                                                                    |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 【生涯学習課】<br>寄せられた相談に対して指導者情報や自主活動グループ情報の提供を行いました。徐々に活動が再開されるとともに、指導者の紹介以外に登録希望者からの問い合わせも増えました。                                                                                       |            |            |              |                  |
|                           | 【社会教育施設課】<br>公民館講座については、前期講座は定員 856 名に対し 1,698 名の申し込み、後期講座は定員 876 名に対し 1,594 名の申し込みがあり、前期・後期ともに定員を上回り、延べ 1,761 人が参加しました。また夏休みには、普段公民館等を利用しない児童に対して夏休み宿題講座（絵ポスター講座）を実施し、15 人が参加しました。 |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | 【生涯学習課】<br>市公式 SNS の活用により、学習情報の認知度の上昇に努めるとともに、講座の申し込み方法をオンラインにするなど市民の利便性を図ります。                                                                                                      |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                     |            |            |              | A                |



|            |                                                                                                                                           |        |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 今後の<br>方向性 | <p>【社会教育施設課】</p> <p>従来の紙ベースでの案内の他、ホームページ、SNS 等様々な手段を活用し、幅広い年代層への情報発信と相談体制の充実を図ります。また、夏休み等を利用して若年層が参加しやすい講座が開講できるよう、引き続き市民ニーズの把握に努めます。</p> | 自己点検評価 |
|            |                                                                                                                                           | A      |

政策 1 市民のニーズに合った生涯学習の充実

|                           |                                                                                                                                                                       |            |            |              |                  |
|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 生涯学習環境の充実                                                                                                                                                             |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P19              |
| 取組 2                      | 人材資源の活用                                                                                                                                                               |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 生涯学習推進事業／社会教育事務事業／各公民館運営事業                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課 社会教育施設課                                                                                                                                                         |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                    | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 生涯学習指導者バンク登録件<br>数                                                                                                                                                    | 376 件      | 245 件      | 266 件        | 390 件            |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 【生涯学習課】<br>市民の様々な学習ニーズに対応し、地域の中から豊かな知識・経験を有する人材の<br>発掘に努め、生涯学習指導者バンクの登録を促します。                                                                                         |            |            |              |                  |
|                           | 【社会教育施設課】<br>公民館講座の講師選定にあたっては、生涯学習指導者バンクを活用します。                                                                                                                       |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | 【生涯学習課】<br>令和 5 年度の指導者登録状況の確認時には登録者数の減少がありましたが、新規<br>講師登録は 21 件あり、昨年より登録者数は増加しました。指導者バンク照会件数<br>についても、昨年より 9 件増加しました。                                                 |            |            |              |                  |
|                           | 【社会教育施設課】<br>公民館講座の講師選定にあたっては、生涯学習指導者バンクを活用しました。ま<br>た、講師希望者が来館して売り込みに来ることが多いことから、講師希望者へ向け<br>て、ホームページに講師情報入力様式を掲載し、公民館窓口またはメールで提出す<br>ることで、市内全館に講師情報を共有する取り組みを始めました。 |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 【生涯学習課】<br>社会教育施設課の公民館講座や家庭教育学習会での講師選定や活用に関する相談<br>が増えました。併せて、講師登録に向けた相談を含め、新たなジャンル（7 種類）<br>の講師を指導者登録することができました。                                                     |            |            |              |                  |
|                           | 【社会教育施設課】<br>講師として公民館講座に参加したいという方が増えてきており、市内公民館等施<br>設にて講師の売り込みを受け付けました。また、講師選定の条件として、生涯学習<br>指導者バンクへの登録を促すことができました。                                                  |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | 【生涯学習課】<br>魅力ある講座の実現のため、市民の学習ニーズを敏感に捉えると<br>ともに人材の発掘・活用、講座プログラムの充実に努めます。ま<br>た、ホームページ等で指導者バンクの紹介を行います。                                                                |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                       |            |            |              | A                |
|                           | 【社会教育施設課】<br>生涯学習課と連携し、市民ニーズに適した講師の生涯学習指導者<br>バンクへの登録を促します。                                                                                                           |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                       |            |            |              | A                |

政策 1 市民のニーズに合った生涯学習の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |            |              |                  |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 3                      | 生涯学習施設等の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P20              |
| 取組 1                      | 生涯学習施設等の各種整備と効果的な管理運営                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 総和地域交流センター整備事業／各公民館施設管理事業／<br>社会教育施設管理運営事業／文化施設整備推進事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 社会教育施設課 プロジェクト推進課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 公民館等利用件数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 29,353 件   | 25,052 件   | 25,640 件     | 27,000 件         |
|                           | 公民館等利用人数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 334,768 人  | 314,611 人  | 349,898 人    | 424,000 人        |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | <p>【社会教育施設課】<br/>市民が快適に活用できるよう、生涯学習の拠点となる施設を計画的に整備・改修し、その機能向上を図ります。また、地域課題を解決するための活動の拠点として、計画的な施設の適正配置を進めるため、総和地域交流センター建設を進めます。</p> <p>-----</p> <p>【プロジェクト推進課】<br/>(仮称)古河市新公会堂の整備に向けた検討報告書を基に、令和 5 年 7 月に（仮称）古河市新公会堂基本構想・基本計画市民委員会を設置し、令和 5 年度から 7 年度にかけて、新公会堂の整備を具体的に示す基本構想・基本計画の策定に取り組みます。</p>                                                                                                                                                |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <p>【社会教育施設課】<br/>総和地域交流センター建設が始まり、毎月の定例会議を行いながら整備を進めました。現在も令和 7 年度での開館を目指して建設中です。<br/>また、社会教育施設設備の保守点検と必要箇所の修繕を実施しました。<br/>◎主な修繕…古河市ユースセンター総和内外壁改修工事<br/>古河市生涯学習センター総和空調設備更新工事</p> <p>-----</p> <p>【プロジェクト推進課】<br/>新公会堂の整備は、公募型プロポーザル方式を用いて、令和 5 年 5 月に支援業務の受託者と契約締結を行い、基本構想・基本計画策定業務を進めています。<br/>○市民委員会の開催：7 回（第 5 回～11 回）<br/>○ヒアリング調査の実施<br/>・中・高等学校の吹奏楽部及び演劇部の顧問、市内のダンス教室<br/>○ワークショップの開催：4 回<br/>（市民対象 3 回（第 3 回～5 回）、中高生対象 1 回（第 2 回））</p> |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | <p>【社会教育施設課】<br/>総和地域交流センター整備事業は、建設工事開始を市広報及び公式ホームページに掲載し、一般市民へ周知を図りました。また、工事進捗状況を随時、市公式ホームページに掲載しています。また、各社会教育施設の修繕により利用者の安全が保たれました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |            |              |                  |

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |        |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 成果・効果<br>(令和6年度) | <p>【プロジェクト推進課】</p> <p>市民委員会において、市民に応援してもらえる新公会堂の整備計画とするために、令和5年度に様々なステークホルダー（利害関係者）のニーズを整理してとりまとめた（仮称）古河市新公会堂基本調査報告書やワークショップなどの意見を基に議論を行い、11回の審議を経て、令和7年3月26日に「（仮称）古河市新公会堂基本構想・基本計画（案）中間報告書」が本市に提出されました。</p>                                                                                                                               |        |
| 今後の方向性           | <p>【社会教育施設課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総和地域交流センターについては、令和7年度のオープンを目指し、令和6年度に建築工事を発注し、工事の安全を確保しつつ、円滑に作業を進めます。</li> <li>・各社会教育施設については、利用者が安全に利用できるよう引き続き必要な修繕を実施していきます。</li> </ul>                                                                                                                                         | 自己点検評価 |
|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | A      |
|                  | <p>【プロジェクト推進課】</p> <p>市民委員会より提出された（仮称）古河市新公会堂基本構想・基本計画（案）中間報告書を基に、本市で「（仮称）古河市新公会堂基本構想・基本計画（案）－中間報告版－」を作成、公表して、市民により応援してもらえる新公会堂の整備計画とするために、その中間報告版に対してパネル展&amp;意見ヒアリング、アンケートを実施して意見を募ることを考えています。また、シンポジウムを開催して、基調講演やパネルディスカッションを行い、参加者と一緒に新公会堂を魅力ある施設にする意見を交わしたいと考えています。そうした取り組みから聴取した意見を基本構想・基本計画に反映し、パブリックコメントを経て、令和7年9月の策定を目指しています。</p> | 自己点検評価 |
|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | A      |

政策 1 市民のニーズに合った生涯学習の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                     |              |            |            |                  |
|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------|------------|------------------|
| 施策 4                      | 読書環境の充実                                                                                                                                                                                                                                             | 教育振興<br>基本計画 | P21～22     |            |                  |
| 取組 1                      | 図書館機能と蔵書の充実                                                                                                                                                                                                                                         |              |            |            |                  |
| 予算<br>事業                  | 各図書館運営事業／各図書館施設管理事業／中央公民館運営事業／<br>つつみ館運営事業／中田公民館運営事業／ユースセンター総和運営事業／<br>とねミドリ館運営事業／地域交流センター運営事業                                                                                                                                                      |              |            |            |                  |
| 担当課                       | 社会教育施設課                                                                                                                                                                                                                                             |              |            |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                  | 令和<br>4 年度   | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 市内図書館等における市民 1<br>人あたりの図書等の貸し出し<br>数                                                                                                                                                                                                                | 2.21 冊       | 2.18 冊     | 2.11 冊     | 2.80 冊           |
|                           | 図書利用カード登録者数<br>(年間新規登録者数)                                                                                                                                                                                                                           | 1,818 人      | 1,689 人    | 1,877 人    | 1,850 人          |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 幅広い市民のニーズに応じた図書館機能と蔵書を充実し、市民の図書館利用の拡大を図ります。                                                                                                                                                                                                         |              |            |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・リクエストや新聞等の書評、テレビやラジオ等のメディアの情報も参考にし、図書館図書室全体で 8,702 冊（図書 6,120 冊・雑誌 2,292 冊・視聴覚資料 290 点）の資料を購入しました。また、寄贈資料の受入を行いました。<br>・市内小学校を通して、新 1 年生の希望者 667 名に図書利用カードを発行しました。（対象者 964 名の約 69%）<br>・古河市の行政資料に関し、図書館で収集する方針を基に、各課で策定した計画書等の収集、資料登録に努めました。（53 点） |              |            |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・所蔵資料の充実を図ることができました。<br>・小学生への読書活動の推進を図ることができました。                                                                                                                                                                                                   |              |            |            |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・リクエストや書評、多様なメディアなどで情報を集め、今後も市民のニーズに応じた蔵書の充実を図ります。<br>・電子図書館等による機能の充実を図り、図書利用カードを所持する市民、及び、小中学生全員に電子図書館用の ID、パスワードを配布します。                                                                                                                           |              |            | 自己点検評価     |                  |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                     |              |            | A          |                  |

政策 1 市民のニーズに合った生涯学習の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                 |              |            |            |                  |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------|------------|------------------|
| 施策 4                      | 読書環境の充実                                                                                                                                                                                         | 教育振興<br>基本計画 | P23        |            |                  |
| 取組 2                      | 読書団体の育成・支援                                                                                                                                                                                      |              |            |            |                  |
| 予算<br>事業                  | 古河図書館運営事業／三和図書館運営事業／ユースセンター総和運営事業／<br>つつみ公民館運営事業／とねミドリ館運営事業                                                                                                                                     |              |            |            |                  |
| 担当課                       | 社会教育施設課                                                                                                                                                                                         |              |            |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                              | 令和<br>4 年度   | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | おはなし会で使う大型絵本・<br>紙芝居冊数 (団体貸出専用)                                                                                                                                                                 | 184 冊        | 203 冊      | 206 冊      | 200 冊            |
|                           | おはなし会開催回数                                                                                                                                                                                       | 0 回          | 9 回        | 71 回       | 143 回            |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 各館担当者とボランティア団体が協力して、おはなし会を開催します。<br>幼児期からの読書意識の高揚を図っていくため、継続して読書団体等の育成・支援<br>をします。                                                                                                              |              |            |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ボランティア団体の活動を支援することで、おはなし会を再開した公民館図書<br>室が昨年度より 3 館増加しました。三和図書館 45 回、ユースセンター総和 7 回、つ<br>つつみ公民館 10 回、とねミドリ館 7 回、中央公民館 2 回、合計 71 回開催しました。<br>また、三和図書館主催による、ボランティア、市民を対象とした読み聞かせに関連<br>する講座を開催しました。 |              |            |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | おはなし会を再開することで、多くの子ども達に本に親しむ機会と読書の楽し<br>みを与えることができました。また、三和図書館主催による、ボランティア、市民<br>を対象とした読み聞かせに関する講座を開催することで、読み聞かせの意義、読み<br>聞かせ技術の向上、読書意識の高揚を図ることができました。                                           |              |            |            |                  |
| 今後の<br>方向性                | 各館担当職員とボランティアで、おはなし会を継続的に開催<br>し、子ども達に本に親しんでもらえるようなおはなし会を目指<br>します。また、県立図書館の事業を活用して、読み聞かせに関連<br>する講座を開催します。                                                                                     |              |            |            | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                 |              |            |            | A                |

政策 1 市民のニーズに合った生涯学習の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |            |            |              |                  |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 4                      | 読書環境の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P24～25           |
| 取組 3                      | 子ども読書活動の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 古河図書館運営事業／三和図書館運営事業／ブックスタート事業／<br>学校図書館支援事業／学校図書館支援事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 社会教育施設課 指導課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 子ども向け蔵書数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 130,428 冊  | 131,721 冊  | 132,347 冊    | 127,000 冊        |
|                           | 読書手帳発行冊数 (延<br>べ)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 4,225 冊    | 5,871 冊    | 7,249 冊      | 8,000 冊          |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | <p>【社会教育施設課】<br/>「古河市子ども読書活動推進計画」に基づき、おはなし会、ブックスタート事業な<br/>ど地域のボランティアと連携して、子どもが本に親しむ環境づくりを進めます。</p> <p>-----</p> <p>【指導課】<br/>新着図書紹介や学習関連図書のコーナーの設置など、学校図書館の環境整備を推<br/>進し、利用の増加を目指します。</p>                                                                                                                                                                                                              |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <p>【社会教育施設課】<br/>・対面でのブックスタートを 28 回実施しました。<br/>・おはなし会を 5 施設で 71 回開催しました。<br/>・7 月には「夜の図書館資料館ツアーとおはなし会」を開催しました。<br/>・三和図書館において図書館資料館まつりを開催し、子ども向けイベントとして<br/>おはなし会やエプロンシアターを実施しました。</p> <p>-----</p> <p>【指導課】<br/>「図書だより」等を活用し、余暇時間の過ごし方の多様化による「読書離れ」「活<br/>字離れ」を防ぐために、読書の習慣化を目指しました。また、学校図書館支援員を<br/>対象とした研修会を 2 回 (11 月・2 月) 実施し、図書館の活用事例や本の紹介コ<br/>ーナー、展示の工夫などについて情報交換を行い、学校図書館の環境整備を推進し<br/>ました。</p> |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | <p>【社会教育施設課】<br/>・ブックスタート事業において 630 名 (古河市の出生数により変動します) に絵<br/>本等を郵送及び配布しました。<br/>・読書手帳を幼児から高校生に 1,298 冊配布しました。<br/>・三和図書館における図書館資料館まつりには、約 700 名の参加がありました。</p> <p>-----</p> <p>【指導課】<br/>各校において、「学校だより」「図書だより」「学校図書館内の掲示物」等での図<br/>書紹介や読書推進のイベントの実施等、児童生徒が自発的に読書する機会が増え<br/>る環境が整いました。</p>                                                                                                             |            |            |              |                  |

|            |                                                                                                                   |        |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 今後の<br>方向性 | <b>【社会教育施設課】</b><br>図書館等でのおはなし会、ブックスタートでの読み聞かせ等を継続的に開催し、また、電子図書館を開館して子どもが本に親しむ環境づくりを進めます。                         | 自己点検評価 |
|            |                                                                                                                   | A      |
|            | <b>【指導課】</b><br>生涯にわたる読書習慣が身に付くよう、小中学校での読書推進イベントの実施や「図書だより」等での読書活動の啓発などを継続し、各学校の実態に応じた特色ある学校図書館づくり、環境整備を推進していきます。 | 自己点検評価 |
|            |                                                                                                                   | A      |



## ◎政策 1 評価委員の意見、教育委員会の見解

### 評価委員の意見

◆市民大学講座の運営は、主体が運営委員会になったことで、より幅広い内容の講座が実施されることを期待したい。

◆オンライン講座は、高齢者にとっては受講するための敷居が高く敬遠されがちなところを、NP0 団体の協力を得て実施できたことを評価したい。今後も市民のニーズに沿った内容の実施をお願いしたい。

◆公民館講座への申込みが増加していて盛況な一方、定員超過により半数の希望者が受講できない状況があり、定員や講座数の見直しや検討が必要と考える。

◆講座情報誌「まなびピアこが」等の紙媒体と並行して SNS 等を積極的に活用することで広く情報発信し、受講者の年齢層の幅広さ、受講者数の増加に繋げていただきたい。指導者バンク照会件数も増加しており、より市民のニーズに適合した講座開催も期待したい。

◆新規講師登録や登録者数が増加し、新たなジャンルの講師が増えたことを評価したい。

◆総和地域交流センターについては、来年春の開館を目指して準備を滞りなく進めていただきたい。また、(仮称)古河市新公会堂基本構想・基本計画(案)の策定においては、専門用語等については市民が理解しやすい丁寧な解説を付記するとともに、市民の意見や利用者のニーズを反映しながら進めていただきたい。

◆計画的な蔵書の充実と市民のニーズに合った利用しやすい環境づくりをしていただきたい。図書利用カードの新規登録者数の増加や話題書籍の購入を評価する一方で、貸出数の減少傾向が見られるので、市民へのヒアリング等を通じて意見を収集し、ニーズに応える対策を講じていただきたい。また、今後は電子図書館の導入など新たな取り組みにも努めていただきたい。

◆新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、おはなし会を再開した公民館図書館が増え、開催回数が大幅に増加したことを評価したい。今後もおはなし会の育成・支援に積極的に取り組むとともに、おはなし会の魅力や参加者の声を市民へ発信し、参加者の増加にもつなげていただきたい。

◆「古河市子ども読書活動推進計画」に基づき、引き続き地域ボランティアと連携しつつ、子どもが本に親しむ環境づくりに努めていただきたい。

### 教育委員会の見解

◆「まなびピアこが」実施に当たっては、受講者アンケートの意見などを参考に市民のニーズに沿った講座を開講するよう努めてまいります。

◆次年度から始まる指定管理者の自主事業による講座と「まなびピアこが」を含めて開催することで、公民館講座への需要に応えるとともに、引き続き、SNS 等も積極的に活用し、受講者数の増加に努めるとともに、「まなびピアこが」においては、指導者バンクを活用し、市民のニーズに沿った講座を開講するよう努めてまいります。

◆総和地域交流センター整備工事については、安全に留意し、開館に遅れがでないよう着実に工事を進めてまいります。また、(仮称)古河市新公会堂基本構想・基本計画(案)の策定においては、専門用語の使用を避け、代わりに分かりやすい表現を用いるなど、市民が理解しやすいように記載の仕方を工夫して進めていきます。また、パネル展&意見ヒアリング、アンケートの実施やシンポジウムを開催して、市民の意見や利用者のニーズを募り、それらを整理して反映していきます。

◆古河市では図書館 DX 推進事業として、市民の読書環境の充実を図ることを目的に事業を進めております。10月1日から図書館システムを更新し、オンラインによる利用登録やスマホによる図書利用カードの表示など新しいサービスを開始するとともに、新たに古河市図書館ホームページを開設し、利用者・市民の声を聞く場を設け、図書館運営に反映することで利用者の増加に努めてまいります。また、9月1日から電子図書館を開館し、地理的、時間的にこれまで図書館を利用できなかった来館困難者や、文字拡大や音声サービスなどデジタルサービスを必要とする障がい者や高齢者、小中学校で教育用端末を使う児童生徒への利用促進を図り、更なる利用者の増加にも努めてまいります。

◆古河市では読み聞かせに興味や関心のある保護者やボランティア希望者向けに、県立図書館主催の読み聞かせ講座を活用するなどし、ボランティア団体の育成・支援に努めております。おはなし会の情報につきましては、広報やLINEを利用し情報を発信しているほか、ブックスタートでの宣伝や、子育て包括支援課とも情報を共有し、こがすくアプリにもスケジュールを掲載しています。また、新たな取組みとして、広報や図書館ホームページを用いて、お話し会の魅力や参加者の声を市民に発信し、参加者の増加に努めてまいります。

◆読み聞かせ団体やボランティア団体と連携し、夜の図書館資料館ツアーや図書館資料館まつりを開催するなど、子ども達が楽しみながら本に親しんでもらえるよう、趣向を凝らして事業を実施しています。引き続き、いつでもどこでも子どもが本に親しむ環境づくりに努めてまいります。

政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |          |       |       |            |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-------|-------|------------|
| 施策 1             | 幼児期（幼稚園・保育園・認定こども園）から児童期（小学校）への円滑な移行支援                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 教育振興基本計画 | P28   |       |            |
| 取組 1             | 幼児教育と小学校教育の接続の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |          |       |       |            |
| 予算事業             | 特別支援教育推進事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |          |       |       |            |
| 担当課              | 指導課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |          |       |       |            |
| 成果指標             | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 令和4年度    | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和8年度（目標値） |
|                  | 幼児教育施設職員と小学校教員による相互訪問を行っている小学校数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 21校      | 23校   | 23校   | 23校        |
| 目標<br>（令和6年度）    | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 幼児教育施設職員と小学校教職員を対象に、小学校区ごとに教育課程編成等に関する幼児期接続のための情報共有を推進し、地域に即した保幼小の連携・接続を図ります。</li><li>・ 特別な配慮を要する幼児に対し、個別の就学相談を促し学校へつなげるとともに、次年度小学校に入学する児童の全保護者に対し「就学支援シート」について周知し、作成を希望する保護者が教育委員会に提出・小学校に引き継ぐことで、切れ目のない支援を目指します。また、発達特性に応じた支援へつなげることを目的に、古河市児童発達支援センターと連携し、幼児教育施設からの要請に応じ訪問する「巡回相談」を実施します。</li><li>・ 幼児教育施設職員と小学校教職員が入学前相互訪問を行うなど、職員間の連携を推進し、個に応じた教育の充実を図るとともに、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を目指します。</li></ul> |          |       |       |            |
| 取組実績<br>（令和6年度）  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 幼児教育施設職員と小学校教職員を対象に夏季研修会を開催し、幼児教育と小学校教育の接続計画書の見直しと、幼児と児童の対面交流の計画を立てました。</li><li>・ 市内幼児教育施設等へ就学相談のチラシ配付、就学相談説明会を実施し、就学前児童の保護者へ広く周知し、120名の就学相談に対応しました。就学前の面談や「就学支援シート」を活用し、特別な配慮を要する児童の情報共有を図りました。古河市児童発達支援センターと「巡回相談」を8園に対して実施し、個別のケースについて検討・相談を行いました。</li><li>・ 幼児教育施設職員が小学校へ来校しての授業参観や、小学校職員が幼児教育施設を訪問する保育参観を実施し、情報交換を行いました。</li></ul>                                                             |          |       |       |            |
| 成果・効果<br>（令和6年度） | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 全ての小学校で幼児と児童が入学前に対面交流を行い、また、小学校ではスタートカリキュラムを実施することで、入学児童がスムーズに新生活へ移行できるようにしました。</li><li>・ 就学相談の一環で幼児教育施設を巡回して行う生活状況調査を35施設（市外2施設を含む）で実施し、また幼児教育施設からの要請で8園に対し「巡回相談」を行い、配慮が必要な幼児に対し、幼児教育施設で行っている支援の場面を見せてもらい、入学予定の小学校に情報を提供しました。</li><li>・ 小学校入学前に幼児教育施設職員と小学校教職員が入学児童に関する情報を共有することで、小学校教職員が入学後に、より個に応じた指導ができることにつながりました。</li></ul>                                                                   |          |       |       |            |

|            |                                                                                                                                                                                                                                                                                       |        |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 今後の<br>方向性 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修などを通して、教育課程編成等をより個に応じたものにする<br/>ことで、保幼小の連携・接続を図り、充実させます。</li> <li>・切れ目のない支援を目指し、就学相談や保護者・幼児教育施設・療育機関で作成する「就学支援シート」、幼児教育施設への「巡回相談」を通して、特別な配慮を要する児童の情報共有を推進し、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を図ります。</li> <li>・入学前相互訪問の推進をさらに進め、より個に応じた教育の充実を図ります。</li> </ul> | 自己点検評価 |
|            |                                                                                                                                                                                                                                                                                       | A      |

政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                 |            |            |              |                  |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 特色ある学校教育の充実                                                                                                                                                                                                                     |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P29～30           |
| 取組 1                      | 個に応じた教育の推進                                                                                                                                                                                                                      |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 学校教育支援事業／特別支援教育推進事業                                                                                                                                                                                                             |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 指導課                                                                                                                                                                                                                             |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                              | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 市内小中学校への「教育活動指導員」の配置率                                                                                                                                                                                                           | 100%       | 100%       | 100%         | 100%             |
|                           | 実態把握のための新たな発達検査(WISC-IV)実施可能校                                                                                                                                                                                                   | 30 校       | 32 校       | 32 校         | 32 校             |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・ティーム・ティーチング（TT）や少人数指導など、きめ細やかな教育を推進し、児童生徒一人一人の確かな学力の定着を図ります。また、一人一人の児童生徒を大切にしたい個別の支援や特別な配慮を要する児童生徒に対する支援の充実に努めます。<br>・市内小中学校において特別な支援を必要とする児童生徒に対する支援体制の充実に努めます。また、教職員の専門性の向上に向けた研修等を充実させ、特別支援教育に関する基礎的な知識・技能等の専門的指導力の向上を図ります。 |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・全小中学校に、小学校 36 名、中学校 14 名、合計 50 名の教育活動指導員を配置し、授業の理解度の差に応じたきめ細やかな指導を実施することにより、学習意欲の向上と基礎的・基本的な学習の確実な定着を図りました。<br>・特別な支援を必要とする児童生徒への適切な指導及び助言を行うため、児童生徒の実態を把握する発達検査（WISC-IV）の研修を実施し、全小中学校で検査を行いました。                               |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・全小中学校に教育活動指導員を配置することで、児童生徒が授業で疑問に思ったことを気軽に質問できるようになりました。また、サポートを受けた教職員の負担が軽減され、働き方改革にもつながりました。<br>・発達検査の研修を実施したことで、児童生徒に寄り添った適切な手立てや支援をすることができました。                                                                             |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・ 今後は、各小学校のみに教育活動指導員を配置する等、計画的に配置校や配置人数を見直していきます。<br>・ 教職員の専門性の向上に向けて、発達検査の研修に加え、特別支援担当者対象の研修を充実させていきます。                                                                                                                        |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                 |            |            |              | A                |

政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |            |              |                  |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 特色ある学校教育の充実                                                                                                                                                                                                                                                                      |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P31～32           |
| 取組 2                      | 確かな学力の向上                                                                                                                                                                                                                                                                         |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | I C T教育推進事業／英語検定補助事業                                                                                                                                                                                                                                                             |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 指導課                                                                                                                                                                                                                                                                              |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                               | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 市学力向上推進委員会の実施（年 2 回）                                                                                                                                                                                                                                                             | 100%       | 100%       | 100%         | 100%             |
|                           | ICT 機器の効果的な活用に関する研修会の実施（年 6 回）                                                                                                                                                                                                                                                   | 100%       | 100%       | 100%         | 100%             |
|                           | 英語検定料補助を利用した児童生徒の受検率                                                                                                                                                                                                                                                             | 17.7%      | 18.2%      | 17.5%        | 30.0%            |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・各教科において「主体的・対話的で深い学び」への授業改善を目指します。また、効果的な ICT 機器の活用とプログラミング教育を推進し、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の 3 つの資質・能力の育成を目指します。<br>・英語を通じて言語や文化に対する理解を深め、積極的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度や、情報や考えなどを的確に理解し、適切に伝える力を身に付けます。                                                               |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・「市学力向上推進委員会」を教務主任対象に年 2 回実施し、児童生徒の学習意欲の向上や、評価方法についての研修を行いました。また「ICT 支援推進委員会研修会」を年 6 回実施し、GIGA スクール構想における 1 人 1 台端末の効果的な活用や情報モラルについて研修を行いました。<br>・英語検定補助事業では、年 3 回の英語検定を通して、市内在住の小中学生 985 名が補助を活用しました。                                                                           |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・「市学力向上推進委員会」で行った研修を各校で広め、同様の研修を行うことで、市内全学校で共通理解を図ることができました。また、令和 6 年度教員の ICT 活用指導力調査では「児童生徒がコンピュータやインターネットの便利さに気付き、学習に活用したり、その仕組みを理解しようとしたりする意欲を育むよう指導した」の項目で肯定的な意見が 96.8%でした。<br>・英語検定補助事業では、中学生の活用率は 24.1%となっております。また、小学校低学年保護者を対象に行ったアンケート調査では、98%の保護者が今後も事業継続を希望すると回答しています。 |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | 小学生の補助活用率向上に向けて、広報活動に加え、小学生の英語学習を支援する情報提供や、英語検定対策を検討していきます。                                                                                                                                                                                                                      |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |            |              | B                |

政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |            |            |              |                  |
|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                     | 特色ある学校教育の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P33～34           |
| 取組 3                     | 豊かな心の育成                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                 | いじめ問題対策事業／心の相談等事業／スクールガード配置事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |            |              |                  |
| 担当課                      | 指導課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                 | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                          | 人権研修における受講者評価（アンケート）（4 段階）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | —          | —          | —            | 3.5              |
|                          | 「古河市いじめ問題対策連絡協議会」及び「古河市いじめ問題対策委員会」の年間開催数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 3 回        | 2 回        | 2 回          | 2 回              |
|                          | 教育支援センターの支援人数÷不登校児童生徒数（％）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 44.39％     | 51.93％     | 43.91％       | 52.00％           |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)       | <ul style="list-style-type: none"><li>・学校教育全体を通して、相手を思いやる心や、たくましく生きる心を育てるとともに、人権尊重の意識を高める心の教育を推進します。また、いじめを含めた生徒指導上の課題について、地域全体で見守りを推進します。</li><li>・「特別の教科 道徳」の授業の工夫・改善を図り、道徳性を養います。</li><li>・児童生徒や保護者の不安解消に努め、いじめや不登校等の解決を図ります。また、不登校状態にある児童生徒の社会性や協調性を養い、将来的な社会的自立を目指します。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度) | <ul style="list-style-type: none"><li>・各校において、人権教育の全体計画・推進計画を全教職員で共有し、共通実践を図りました。また、茨城県が作成した人権教育指導資料集や人権教育視聴資料を活用し、校内の人権研修を充実させました。人権教育視聴資料は市内全小中学校で視聴し、その後、教職員同士での話し合いを通して人権意識を高めました。</li><li>・「特別の教科 道徳」では「考え、議論する道徳」への質的充実を図りました。児童生徒が主体的に、いじめの防止等に関わる態度へとつなげるための指導の改善を進めました。一方で、継続的な教職員によるきめ細やかな日々の見守りや、定期的にアンケート調査を実施することで、どのようないじめも見逃さず、いじめの早期発見に努めました。また、2つの中学校（古河第三中学校、総和中学校）において茨城県スクールロイヤー派遣事業を活用し、弁護士からいじめ防止についての講演を受けました。</li><li>・古河市教育支援センターにおいて、不登校及び引きこもりがちな児童生徒に対する相談活動等を実施しました。また、スクールカウンセラーとして、教育支援センターアドバイザーや指導課職員を小中学校に派遣しました。</li><li>・スクールガード3名を小学校1校、中学校2校に配置しました。</li></ul> |            |            |              |                  |

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |        |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 成果・効果<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"><li>・いじめの認知件数は昨年度調査に比べ、小学校は385件減少し、中学校は20件増加しました。小学校の認知件数が減少していることは、教職員が課題予防的生徒指導に積極的に取り組んだ結果と捉えられます。一方で、いじめの定義や、いじめの積極的な認知について再確認し、さまざまなきっかけからいじめを発見できる環境づくりをしていく必要があります。</li><li>・教育支援センター3か所において、延べ12,258回、電話・来所・訪問による相談・支援の対応をしました（昨年度は14,259回）。ホームスタディーサポーター13名を活用し、教育支援センターに通う児童生徒の支援にあたりました。</li><li>・スクールカウンセラーを希望する小中学校（25校）に教育支援センターアドバイザーや指導課職員を派遣し、児童生徒や保護者、教職員214名の相談に対応しました。</li><li>・スクールガードの配置により、児童生徒の問題行動や交通事故を未然に防ぐことができました。</li></ul> |        |
| 今後の方向性           | <ul style="list-style-type: none"><li>・各小中学校ではいじめ、不登校などの問題行動等の未然防止を図るため、人権教育の推進や「特別の教科 道徳」の工夫・改善を進めていきます。</li><li>・古河市教育支援センターでの相談活動やホームスタディーサポーターの活用、スクールカウンセラーの派遣を行い、相談体制の充実を図ります。市内中学校との連携を図り、校内教育支援センターの整備を進めていきます。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                           | 自己点検評価 |
|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | A      |



政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                           |                                                                                                                                                                                     |                            |                            |                            |                      |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------|
| 施策 2                      | 特色ある学校教育の充実                                                                                                                                                                         |                            |                            | 教育振興<br>基本計画               | P35                  |
| 取組 4                      | 体力の向上                                                                                                                                                                               |                            |                            |                            |                      |
| 予算<br>事業                  | 教育指導事業                                                                                                                                                                              |                            |                            |                            |                      |
| 担当課                       | 指導課                                                                                                                                                                                 |                            |                            |                            |                      |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                  | 令和<br>4 年度                 | 令和<br>5 年度                 | 令和<br>6 年度                 | 令和 8 年度<br>(目標値)     |
|                           | 体力テスト結果<br>(運動能力の高い子の割合)－(低い子の割合)                                                                                                                                                   | 小<br>10.62%<br>中<br>29.77% | 小<br>15.00%<br>中<br>25.96% | 小<br>13.15%<br>中<br>29.87% | 小 30.00%<br>中 41.00% |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 全児童生徒を対象にした体力・運動能力調査の結果を活用し、各学校で課題克服のために「体力アップ推進プラン」を策定します。授業だけでなく、昼休みや体育的行事における実践も具体的に設定・実践・評価していくことで、体力の向上を図ります。                                                                  |                            |                            |                            |                      |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | 各小中学校において体力・運動能力の調査結果から「体力アップ推進プラン」を作成し、各学校の課題を把握するとともに、休み時間や授業、運動部活動を通して児童生徒の体力向上のための各種取組を行いました。市は、各校が作成したプランに適宜助言しています。また、本市で課題となっている投力を向上させるため、外部講師を招き、教師対象の授業力向上に向けた研修会を実施しました。 |                            |                            |                            |                      |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 体力テスト合計得点の全国平均と古河市の平均を比較すると、小 5 男子－1.36 点、小 5 女子－0.33%、中 2 男子＋0.39 点、中 2 女子－1.42 点でした。この結果から、各校で作成している「体力アップ推進プラン」について、どの程度効果を上げているのか検証し、課題となっている種目について改善を図りました。                    |                            |                            |                            |                      |
| 今後の<br>方向性                | 本市では、「体力・運動能力」の投力に課題があります。外遊びなど運動の機会が多い児童生徒ほど、投力が高い傾向にあるため、今後、運動量の確保に重点を置いて、投力を向上させることや、児童生徒が運動の楽しさを実感できる授業の実施に向けて、研修等を行っていきます。また、好事例を市内で共有し、横展開を図っていきます。                           |                            |                            |                            | 自己点検評価               |
|                           |                                                                                                                                                                                     |                            |                            |                            | B                    |

政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              |                  |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 特色ある学校教育の充実                                                                                                                                                                                                                         |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P36              |
| 取組 5                      | 特色ある教育活動の展開                                                                                                                                                                                                                         |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 理科教育推進事業／英語教育推進事業                                                                                                                                                                                                                   |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 指導課                                                                                                                                                                                                                                 |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                  | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 観察や実験を行うことが好<br>きな児童（小学校対象）                                                                                                                                                                                                         | 93.5%      | 90.3%      | 93.7%        | 93%              |
|                           | 英語で積極的に自分の考え<br>や思いを伝えようとしてい<br>る児童（小学校対象）                                                                                                                                                                                          | 90%        | 81%        | 91%          | 90%              |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・ 理科教育支援員 5 名を市内小学校に派遣し、観察・実験の準備や片付け、理科<br>室の環境整備を行うことで、児童が理科の面白さや有用性を感じることができ<br>るよう努めます。<br>・ 児童生徒が英語でやり取りする機会を確保するとともに、日本人教師とのティ<br>ーム・ティーチングを充実させることを目的に、小中学校に外国語指導助手<br>（ALT）を配置します。                                           |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・ 5 名の理科教育支援員を各小学校に週 1 ～ 2 日配置し、理科の観察や実験の準<br>備・片付けや理科薬品の管理等を行うことにより、担任の業務削減につながり<br>ました。理科室の備品が整理され、使いやすくなったとの報告も受けていま<br>す。<br>・ 英語教育推進事業では、20 名の ALT を小学校に週 2 ～ 4 日、中学校には週 3 ～<br>5 日配置し、予定通り小中学校に勤務することで、児童生徒の英語力向上に貢<br>献しました。 |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・ 理科についての児童のアンケートでは、「観察や実験を行うことが好き」と肯<br>定的に回答した児童は 93.7%でした。<br>・ 市独自に行っている小学校低学年を対象とした英語活動では、児童の 93%が<br>「ALT との授業は楽しい」と回答するなど、英語に親しむことができました。<br>また、対面で行われたサマーイングリッシュキャンプでは、112 名の小学生が<br>参加し、教室で学んだ英語を活用することができました。             |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・ 観察・実験における授業支援の他、若手教員の授業支援にお<br>いて、専門性の高い理科教育支援員の活用を進めていきま<br>す。<br>・ ALT の積極的な活用により、児童生徒が英語に触れる機会を<br>確保するとともに、コミュニケーション能力を身に付ける機<br>会を確保していきます。                                                                                  |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              | A                |

政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                           |                                                                                                                                                          |                            |                            |                            |                  |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------|
| 施策 2                      | 特色ある学校教育の充実                                                                                                                                              |                            |                            | 教育振興<br>基本計画               | P37              |
| 取組 6                      | キャリア教育の推進                                                                                                                                                |                            |                            |                            |                  |
| 予算<br>事業                  | —                                                                                                                                                        |                            |                            |                            |                  |
| 担当課                       | 指導課                                                                                                                                                      |                            |                            |                            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                       | 令和<br>4 年度                 | 令和<br>5 年度                 | 令和<br>6 年度                 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 全国学力・学習状況調査質問紙<br>「将来の夢をもっていますか？」に対する回答（もっている、どちらかといえばもっている）                                                                                             | 小：<br>80.4%<br>中：<br>66.9% | 小：<br>82.0%<br>中：<br>64.3% | 小：<br>83.9%<br>中：<br>65.7% | 小：90%<br>中：75%   |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 小学校と中学校をつなぐ組織的・系統的なキャリア教育の充実と、家庭・地域との連携によるキャリア教育の推進を図ります。                                                                                                |                            |                            |                            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | 「いばらきキャリア・パスポート」を活用し、児童生徒が学習に見通しを立てたり、学習を振り返ったりする活動を行いました。なお、それを小中高の校種間を越えて引き継ぎを行い、校種間の共通理解を図りました。<br>また、小学校の各種行事や、中学校の職場体験学習などの活動について、各学校が工夫した活動を行いました。 |                            |                            |                            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 「いばらきキャリア・パスポート」を小中高の校種間を越えて引き継ぐことで、発達段階を踏まえたキャリア教育を行いました。また、特色ある行事や、職業人を講師とした講話や実演など、各校で工夫したキャリア教育を行うことができました。                                          |                            |                            |                            |                  |
| 今後の<br>方向性                | 今後も各学校へキャリア教育推進のために必要な情報を随時提供するとともに、指導・助言していきます。                                                                                                         |                            |                            |                            | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                          |                            |                            |                            | A                |

政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |              |            |            |                  |
|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------|------------|------------------|
| 施策 2                     | 特色ある学校教育の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 教育振興<br>基本計画 | P38～39     |            |                  |
| 取組 7                     | 教職員の資質・能力の向上                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |              |            |            |                  |
| 予算<br>事業                 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |              |            |            |                  |
| 担当課                      | 指導課 教育総務課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |              |            |            |                  |
| 成果<br>指標                 | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 令和<br>4 年度   | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                          | 教職員の大学院への派遣人数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 0 人          | 0 人        | 1 人        | 2 人              |
|                          | 茨城県教育研究会教育論文<br>入賞者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 3 人          | 0 人        | 2 人        | 3 人              |
|                          | 月あたりの時間外勤務 45 時<br>間以内の教職員の割合 (4<br>月)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 49.2%        | 56.8%      | 61.0%      | 100%             |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)       | 【指導課】<br>各種訪問や、学校や教職員のニーズに合わせた研修を通して、教職に対する強い情熱と教育の専門家としての確かな力量、総合的な人間力を高め、信頼される教職員を育成します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |            |            |                  |
|                          | 【教育総務課】<br>教職員の長時間勤務を改善し、健康でやりがいを持って子ども達に対して教育活動を行うことができるように、学校における教職員の働き方改革を推進します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |              |            |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度) | 【指導課】<br>・様々な教育的課題に対応するため、参集を中心に各種研修会の充実を図りました。各学校の教職員の授業力向上のために、定期的に学校訪問を実施しました。<br>・論文の指導については、5 月に執筆方法についての研修会を実施し、指導課の担当者を決め、電話や面談で助言・指導するなど、個別に作成を支援しました。<br>・働き方改革については、月あたりの時間外勤務 45 時間以内の教職員の割合が 100%になるよう、学校訪問時に各学校に指導しました。                                                                                                                                                                    |              |            |            |                  |
|                          | 【教育総務課】<br>・教職員の長時間勤務状況については、毎月、在校時間の調査を行い、県に報告しました。調査の際、他校と比較して長時間勤務傾向のみられる学校に対しては、教育部参事を通して学校長に改善に向けた指導助言を行いました。<br>・学校における働き方改革の推進に向けては、中学校の長時間勤務の一因とされる部活動への対応について、関係課（教育総務課、指導課、生涯学習課、文化振興課、社会教育施設課、スポーツ振興課）の担当職員による「古河市部活動改革ワーキングチーム」を設置し、諸課題の解消に向けた検討会議を 6 回実施しました。また、市民への周知を図るため、広報古河 2 月号に部活動地域展開の記事を掲載しました。さらに、市内のスポーツ、文化団体、PTA 代表などの外部の方々と交えた「古河市地域クラブ活動推進協議会」を発足し、部活動地域展開に向けた会議を 2 回実施しました。 |              |            |            |                  |

|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |        |
|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6年度) | <p>【指導課】<br/>授業に様々な工夫が見られました。また、研修会や論文から、教育効果の高い実践がされていることを確認することができました。</p>                                                                                                                                                                                                                            |        |
|                          | <p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月の在校時間の調査により、教職員は勤務時間について客観的に把握する機会を、管理職は学校内の業務効率化を図る意識をそれぞれ得ることとなり、本年度は月 80 時間を超える教職員数はゼロとなりました。</li> <li>・ 部活動については、市内サッカー部 4 校が、8 月から月 2 回、地域クラブでの活動を開始しました。また、「古河市地域クラブ活動推進協議会」の中で、学校部活動の現状と他市の先進事例等を説明し、委員の方々と情報を共有することができました。</li> </ul> |        |
| 今後の<br>方向性               | <p>【指導課】<br/>今後も、各学校の要請に応じて、定期的に研修会を計画し、信頼される教職員の育成に努めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                           | 自己点検評価 |
|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | B      |
|                          | <p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教職員の長時間勤務の改善に向けては、例月調査による実態把握を継続するとともに、月 80 時間超とならない職場環境づくりに努めていきます。</li> <li>・ 学校における働き方改革の推進に向けては、特に部活動に関して、他の部活動でも地域クラブ活動へ展開できるよう、関係課と調整し、拡充していきます。また、古河市地域クラブ活動推進協議会委員や市広報等を通して、市民の協力のもと地域クラブ活動が展開できるよう、周知に努めていきます。</li> </ul>              | 自己点検評価 |
|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | A      |

政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                           |                                                                                                                               |            |            |              |                  |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 特色ある学校教育の充実                                                                                                                   |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P40              |
| 取組 8                      | 読書教育の推進                                                                                                                       |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 学校図書館支援事業                                                                                                                     |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 指導課                                                                                                                           |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                            | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 小学校「年間 50 冊賞」達成<br>率                                                                                                          | 86.7%      | 87.7%      | 81.5%        | 100%             |
|                           | 中学校「年間 30 冊賞」達成<br>率                                                                                                          | 30.7%      | 33.2%      | 21.1%        | 60%              |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 県事業「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」を活用し、各小中学校の読書率の向上を目指します。また、学校図書館の環境整備を推進します。目標として、小学校年間 50 冊賞達成者 90%以上、中学校年間 30 冊賞達成者 40%以上を各学校に呼びかけます。 |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | 県事業「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」を活用し、余暇時間の過ごし方の多様化による「読書離れ」「活字離れ」を防ぐために、読書の習慣化を目指しました。学校図書館支援員に対して、「図書の修理」「読書活動の推進」に関する研修を年 2 回実施しました。  |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 県事業「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」において、年間 50 冊賞（小学校）は 81.5%、年間 30 冊賞（中学校）は 21.1%でした。また、学校図書館支援員に対して研修を実施したことで、学校図書館の環境整備が推進されました。         |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | 学校だけでなく、家庭とも連携して読書習慣を育めるよう、「図書だより」等を通して、保護者へ周知していきます。また、今後も県事業「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」を推進していくとともに、学校図書館支援員の研修会を充実させていきます。          |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                               |            |            |              | B                |

政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                    |              |            |            |                  |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------|------------|------------------|
| 施策 3                      | 地域教育機関の充実                                                                                                                                                                                                                                          | 教育振興<br>基本計画 |            |            | P41              |
| 取組 1                      | 新たな教育機関の誘致                                                                                                                                                                                                                                         |              |            |            |                  |
| 予算<br>事業                  | 高等教育機関誘致推進事業                                                                                                                                                                                                                                       |              |            |            |                  |
| 担当課                       | プロジェクト推進課                                                                                                                                                                                                                                          |              |            |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                 | 令和<br>4 年度   | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 市内専門学校数                                                                                                                                                                                                                                            | 4 校          | 4 校        | 4 校        | 4 校              |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・新市建設計画における先導的プロジェクトに位置付けてきた高等教育機関誘致について、本市の現状に合った高等教育機関の誘致の可能性を探るため、(一財)地方自治研究機構と共同で調査研究を実施し、令和 6 年 3 月に「高等教育機関の誘致に向けた調査研究報告書」を策定し、公表しました。<br>・その過程において、学校法人タイケン学園より、古河産業技術専門学院跡地を活用した新たな専門学校(ものづくり専門学校)設置の提案を受けたため、連携協定を締結し、設置実現に向けた具体的な協議を行います。 |              |            |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ○学校法人タイケン学園と連携協定を締結(令和 6 年 11 月 5 日)<br>○学校法人タイケン学園との協議: 4 回                                                                                                                                                                                       |              |            |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・令和 6 年 11 月 5 日に学校法人タイケン学園と連携協定を締結し、今後設置実現に向けた具体的な協議に入ります。<br>・ものづくり専門学校が開設されることとなれば、多くの若者が集まることで賑わいが創出されるとともに、地元への就職に繋がることで、本市の主要産業である「製造業」の雇用確保や産業の振興を図ることが期待されます。                                                                              |              |            |            |                  |
| 今後の<br>方向性                | 学校法人タイケン学園との連携協定締結を機に「ものづくり専門学校」設置実現に向けた具体的な協議を行っていきます。協議に際しては、ものづくり専門学校の計画を詳細に把握した上で、同学園が求める支援内容や土地利活用の条件が市民の理解が得られるものとなるよう検討を進めます。<br>また、古河産業技術専門学院跡地の周辺住民や利用団体など、各ステークホルダーに対して丁寧に説明責任を果たし、同跡地活用に理解が得られるよう尽くしていきます。                              |              |            |            | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                    |              |            |            | A                |

政策2 生きる力を育む学校教育の充実

|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |              |     |
|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-----|
| 施策3                      | 地域教育機関の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 教育振興<br>基本計画 | P42 |
| 取組2                      | 学校間連携の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |              |     |
| 予算<br>事業                 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |              |     |
| 担当課                      | 指導課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |              |     |
| 目標<br>(令和<br>6年度)        | 各中学校区における小中学校の連携を推進し、小学校教育から中学校への円滑な接続及び義務教育期間を通じて系統的・継続的指導を行うことで、学力向上や学校生活への適応を図ります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |              |     |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6年度)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中1ギャップ解消のために、様々な場面で小学校と中学校の連携を図りました。</li> <li>・特別支援教育推進事業や、いじめ問題対策事業では、各中学校区で活発な情報交換を行い、児童生徒の支援について学区内で共通理解を図りました。</li> <li>・令和6年度は古河市学校警察等連絡協議会を2回開催し、市内小・中・高等学校教員と古河警察署員等が、児童生徒の問題行動や事故・事件等について協議を行い、情報を共有しました。協議会の中では、前期は古河警察署・生活安全課長から、後期は茨城県スクールロイヤーから講演をいただき、研修も行いました。</li> <li>・中学校における入学説明会では、SNS等における情報モラルの観点について、新入生と保護者に説明することで、問題行動等の未然防止を図りました。</li> </ul> |              |     |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6年度) | 小学校では、中学校に入学した後の学校生活を意識した指導をすることができました。中学校では、入学前の児童の実態を把握することで、適切な支援を行うことができました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |              |     |
| 今後の<br>方向性               | 令和6年度の取組を継続するとともに、小中学生があいさつ運動や文化祭等の行事を通して交流できるようにします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 自己点検評価       |     |
|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | B            |     |



## ◎政策2 評価委員の意見、教育委員会の見解

### 評価委員の意見

- ◆全小学校で入学前対面交流を行い、スタートカリキュラムが実施され、スムーズに新生活に移行できたことを評価したい。引き続き保幼小の連携・接続を図り、個に応じた教育の充実をお願いしたい。
- ◆きめ細やかな教育を推進するため、今後も教育活動指導員の計画的な配置、人数等について現状の分析を基に適時見直しを行っていただきたい。
- ◆教職員の専門性の向上に向けた研修を充実させて、児童生徒の個性が尊重される指導を行っていただきたい。
- ◆今後も、1人1台端末などのICT機器を効果的に活用し、プログラミング教育の推進や研修の充実を通じて、「主体的・対話的で深い学び」への授業改善に努めていただきたい。
- ◆いじめは数の増減に着目するのではなく、早期対応と教育による予防が重要と思われる。学校教育全体で思いやりや人権意識を育む心の教育を推進し、いじめをしない雰囲気醸成するとともに、教育支援センターやスクールカウンセラーなどと連携しいじめや不登校の未然防止に努めていただきたい。
- ◆「体力・運動能力」の向上については楽しみながら能力を伸ばせる方策の工夫や好事例の共有を進め、実践に努めていただきたい。
- ◆理科教育支援員は専門性が高く、効果的な授業支援の実践を評価したい。また市独自の英語活動やイングリッシュキャンプを通して、小学生が英語に親しみ、活用する機会が増えていることを評価したい。
- ◆キャリアパスポートを活用し、各校で工夫しながら実践活動を行い、その情報を小中高と引き継ぐことは、組織的・系統的なキャリア教育の充実につながると考える。今後も家庭・地域との連携を深め、キャリア教育の推進に努めていただきたい。
- ◆古河市部活動改革ワーキングチームを設置し、課題解消に向けた会議の実施を評価したい。今後は古河市地域クラブ活動推進協議会を中心に、市民の協力を得ながら部活動の地域展開に向けた取組を進めていただきたい。
- ◆教職員の長時間勤務、月80時間を超える教職員数がゼロとなったことを評価したい。
- ◆「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」等を活用し、余暇時間の一角に読書の習慣が組み入れられるよう働きかけをお願いしたい。
- ◆古河市産業技術専門学院跡地にもものづくり専門の誘致計画が浮上し、今後具体的な協議が始まるということで、今後製造業への雇用確保や産業の振興に繋がることを期待したい。
- ◆中1ギャップ解消のために小中連携を図り、今後も円滑な接続と適切な支援に努めていただきたい。

### 教育委員会の見解

- ◆保幼小の接続教育につきましては、幼児教育施設職員と小学校教職員が対象の研修会を引き続き実施し、架け橋カリキュラムを作成するなど、教育課程編成等に関する情報共有をさらに推進し、幼児教育と小学校教育との円滑な連携を図れるよう努めてまいります。
- ◆教育活動指導員の配置については、児童生徒一人一人の個人差や習熟度に応じた学習指導を推進するため小中学校へ配置してきましたが、中学校は不登校が重篤化しており、個に応じた支援が必要なことから、令和7年度から中学校では、教育活動指導員を校内教育支援センター指導員の配置に置き換え、学校の要望や実態に応じて適正な人員配置を行ってまいります。

◆「GIGA スクール構想」（文部科学省）で整備した１人１台端末を効果的に活用し、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための研修会を開催し、児童生徒及び教職員の ICT 活用の充実を図ります。

◆いじめや不登校につながる事案につきましては、それらの早期発見・早期対応のために、教職員等による日々の見守りを推進し、相談体制の充実に努めてまいります。令和７年度からは校内教育支援センターを全中学校に設置し、指導員を配置したことから、学校・教育支援センター・スクールカウンセラーに加え、校内教育支援センターが連携し、いじめや不登校の未然防止に努めてまいります。また、SNS 等によるいじめやトラブルを未然に防止するためにも、児童生徒への情報モラルに関する指導や道德教育、人権教育の取組を一層充実してまいります。

◆「体力・運動能力」の向上については、課題である「投力」を向上させるため、全ての小学校で投力の向上を目指した体力アップ推進プランを策定しています。児童生徒が運動の楽しさを実感できる授業の実践に向けて、好事例を市内学校が共有できる環境をつくるなど、学校を支援します。

◆児童生徒が自分の良さや可能性を認識し、夢や希望のある将来の生き方を見通すため、引き続き「いばらきキャリア・パスポート」を活用して、家庭や地域と連携し、発達段階に応じたキャリア教育を推進するよう学校へ助言してまいります。

◆部活動改革については、生徒が将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に親しむことができるよう、随時古河市地域クラブ活動推進協議会を開催するなど、市民の協力を得ながら環境づくりに努めてまいります。

◆茨城県の「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」を活用し、小学校の読書年間 50 冊賞、中学校の読書年間 30 冊賞の達成率向上に向けて読書活動を推進してまいります。また、学校図書館支援員を対象とした研修会を充実させ、おすすめ図書コーナーの設置や、本を手にとってみたくなるポップづくりなど、魅力ある学校図書館づくりを進めてまいります。

◆中学校への進学に伴う生徒の不安や環境変化による負担を軽減し、スムーズな移行を支援するため、小学校と中学校の連携を強化してまいりました。今後も、小学校と中学校が連携しながら、地域子どもたちが安心して成長できる環境づくりを進めてまいります。

### 政策3 安心して学べる教育環境の充実

|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |              |        |
|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|--------|
| 施策1                      | 学校施設・設備・備品の充実と維持管理                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 教育振興<br>基本計画 | P44    |
| 取組1                      | 学校施設の適正配置                                                                                                                                                                                                                                                                                               |              |        |
| 予算<br>事業                 | 教育総務事務事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                |              |        |
| 担当課                      | 教育総務課                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |              |        |
| 目標<br>(令和<br>6年度)        | 学校規模の適正化を図り、子ども達が等しく質の高い教育を受ける環境を整備するために、古河市立小中学校の適正規模・適正配置等に関する基本方針の策定に向けて、庁内に検討会を設置し、議論を進めます。                                                                                                                                                                                                         |              |        |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6年度)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・古河市立小中学校の適正規模・適正配置等に関する基本方針の策定に向け、令和5年度から引き続き、関係部課長（教育部長・教育部副部長・教育総務課長・学校教育施設課長・指導課長）を委員としてた庁内検討会を8回実施しました。</li> <li>・検討会では、令和5年度に実施した提言書に沿ったブロック（小学校：北、東、西、南部、中学校：東、中、西部）での検討とは異なる視点として、新たに小中の連携や、再編を進める上での優先度等の視点を加え、市内を3ブロック（東、中、西部）に分けた検討を進めました。</li> </ul> |              |        |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校再編を進める上でのメリット・デメリット、ブロックごとの土地利用の特徴や、小学校区・中学校区の関係、学校施設の維持管理、地域コミュニティと学校の役割など、想定される様々な検討事項の洗い出しを行い議論しました。</li> <li>・令和5年度とは異なる視点で、市内すべての小中学校について再検討したことにより、教育委員会としての方向性が整いつつあり、基本方針を令和7年度中に策定できる見通しが立ちました。</li> </ul>                                           |              |        |
| 今後の<br>方向性               | 古河市立小中学校の適正規模・適正配置等に関する基本方針を令和7年度秋頃に策定し、地区懇談会を実施予定です。                                                                                                                                                                                                                                                   |              | 自己点検評価 |
|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |              | A      |

政策3 安心して学べる教育環境の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |              |            |            |                  |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------|------------|------------------|
| 施策 1                      | 学校施設・設備・備品の充実と維持管理                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 教育振興<br>基本計画 | P45～46     |            |                  |
| 取組 2                      | 学校施設の適正な維持管理                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |              |            |            |                  |
| 予算<br>事業                  | 小中学校施設管理事業／中学校施設長寿命化改良事業                                                                                                                                                                                                                                                                                           |              |            |            |                  |
| 担当課                       | 学校教育施設課                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |              |            |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 令和<br>4 年度   | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 古河第一中学校長寿命化改<br>修事業実施率                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 10%          | 15%        | 33%        | 100%             |
|                           | 小中学校体育館 LED 照明改<br>修率                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 50%          | 66%        | 84%        | 90%              |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・ 築 40 年以上経過した学校施設が多く、施設や設備の老朽化が進んでいます。<br>児童生徒の安全確保や学校運営にも支障を来すため、学校施設長寿命化計画<br>に基づき長寿命化改良事業を行うことにより、今後 30 年以上使用することを<br>想定しています。令和 6 年度は古河第一中学校の屋内運動場の改修工事を実施<br>します。<br>・ 小中学校体育館の照明 LED 化については、令和 3 年の水銀灯の製造、輸出入の<br>禁止に伴い整備が急務となっています。令和 6 年度は小学校 4 校、中学校 1<br>校、計 5 校の LED 化の改修工事を実施します。                     |              |            |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・ 古河第一中学校の長寿命化改良事業については、令和 6 年度は屋内運動場（体<br>育館）の改修工事を実施しました。躯体コンクリート及び屋根材は残し、電気<br>配線と給排水管の全面更新、カバー工法による断熱材付の屋根工事や建具サッ<br>シの取替えなど、機能・性能の向上を伴う内外装改修を行いました。<br>・ 小中学校体育館の照明 LED 化については、古河第四小学校、古河第五小学校、<br>上辺見小学校、八俣小学校と三和東中学校の体育館内の全照明を LED 照明に交<br>換する改修工事を実施しました。                                                  |              |            |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・ 古河第一中学校の長寿命化改良事業では、改築の場合よりも発生する解体撤去<br>費用を削減し、コスト削減と工期短縮が図れます。耐久性に優れた材料の使用<br>とライフラインの更新、断熱性能向上と高効率照明（LED 化）による省エネ効<br>果が図られました。また多目的トイレの設置などのバリアフリー化による教育<br>環境の質的向上を確保しました。<br>・ 小中学校体育館の照明 LED 化は、アリーナの照明を調光機能付きにしたこと<br>により、授業や行事、災害時の避難所としても適切な照度にて利用することがで<br>きます。また、体育館内の全照明を LED 化したことで省エネ効果も期待できま<br>す。 |              |            |            |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・ 古河第一中学校の長寿命化改良事業は、令和 6 年度の屋内運<br>動場の改修工事に続き、仮設校舎を建設した後に普通教室棟<br>の工事を進めます。事業終了については、事業費の削減も考<br>慮し、令和 9 年度管理棟、同 10 年度特別教室棟の改修計画<br>（コスト、改修内容と時期）を再検討し 11 年度完了予定を<br>前倒して 10 年度初旬に完了する見込みです。<br>・ 小中学校体育館の照明 LED 化については、当初（令和 4 年<br>度）の計画を前倒しして、令和 7 年度に完了する予定です。                                                 |              |            |            | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |              |            |            | B                |

政策3 安心して学べる教育環境の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                        |            |            |              |                  |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 1                      | 学校施設・設備・備品の充実と維持管理                                                                                                                                                                                                     |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P47～48           |
| 取組 3                      | 学習環境の充実                                                                                                                                                                                                                |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 小中学校教育 ICT 整備事業／小中学校教材整備事業                                                                                                                                                                                             |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 指導課、学校教育施設課                                                                                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                     | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 指導者用端末の整備率（教室数を基にした必要台数、概ね 500 台）                                                                                                                                                                                      | 100%       | 100%       | 100%         | 100%             |
|                           | 特別教室への大型テレビ整備率（必要台数は特別教室用各校 6 台、合計 192 台）                                                                                                                                                                              | 33%        | 50%        | 66%          | 83%              |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 【学校教育施設課】<br>学習指導要領や教材整備指針等に対応した、小中学校に必要な備品等について、計画的に購入、整備を進めます。                                                                                                                                                       |            |            |              |                  |
|                           | 【指導課】<br>学習指導要領に対応した教材等の整備を行うとともに、国の平成 30 年度以降の学校における ICT 環境の整備方針「教育の ICT 化に向けた環境整備 5 か年計画（平成 30 年度～令和 4 年度）」で目標とされている水準を達成すべく、ICT 環境の整備充実を図ります。<br>※5 か年計画は、新たな整備方針の策定を令和 7 年度に向けて検討を進めることから、当該計画期間を令和 6 年度まで 2 年間延長。 |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | 【学校教育施設課】<br>学校の義務教育教材・理科教育設備（理科、算数・数学教材）について、要望調査により適正に購入し、配備しました。また、理科教育設備については、国の補助金（理科教育設備整備費等補助金）を活用し、整備しました。各校に対し、引き続き適切な備品台帳の整備について呼びかけを行いました。                                                                  |            |            |              |                  |
|                           | 【指導課】<br>導入から 10 年を経過し老朽化した学習用端末の入替え分として 500 台の端末整備と、特別教室用として大型デジタルテレビ 32 台（各校 1 台）の整備を行いました。また、ICT 機器の破損や故障などの対応を随時行っています。                                                                                            |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 【学校教育施設課】<br>各校の教材整備要望に対し、一括購入等により効率的に教材整備を行うことで教育効果の向上が図られました。<br>・小学校…要望：数量 508    金額 8,630 千円／実績：数量 503    金額 7,051 千円<br>・中学校…要望：数量 505    金額 4,961 千円／実績：数量 494    金額 4,039 千円                                    |            |            |              |                  |

|                                    |                                                                                                                                                                                         |               |
|------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| <p>成果・<br/>効果<br/>(令和<br/>6年度)</p> | <p>【指導課】<br/>老朽化した学習用端末の計画的な入替え整備により、1人1台端末環境の水準を維持することができました。<br/>また、大型デジタルテレビの整備により、教職員や児童生徒の学習用端末の画面やデジタル教材などを、大型デジタルテレビを活用し提示することで、一度に情報を共有することができ、より効果的な授業が行える ICT 環境を整えました。</p>   |               |
| <p>今後の<br/>方向性</p>                 | <p>【学校教育施設課】<br/>引き続き義務教育教材・理科教育設備について学習指導要領や教材整備指針に則り、国の補助金を活用し、計画的に購入・整備を実施していきます。各校における備品台帳の課題を整理し、適正な備品台帳により管理していきます。</p>                                                           | <p>自己点検評価</p> |
|                                    |                                                                                                                                                                                         | <p>B</p>      |
|                                    | <p>【指導課】<br/>引き続き、導入から10年を経過する既存端末964台（1,964台のうち、令和5・6年度に各年500台の入替整備完了）の老朽化に対応するための入替え整備を計画的に進めていきます。<br/>また、特別教室用大型デジタルテレビの整備についても、令和8年度までに国の整備目標である各校6台の水準を達成するため、計画的に整備を進めていきます。</p> | <p>自己点検評価</p> |
|                                    |                                                                                                                                                                                         | <p>A</p>      |

政策3 安心して学べる教育環境の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                          |            |              |            |                  |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|--------------|------------|------------------|
| 施策 2                      | 就学しやすい環境づくり                                                                                                                                                                                                              |            | 教育振興<br>基本計画 | P49～50     |                  |
| 取組 1                      | 多様なニーズに対応した就学支援                                                                                                                                                                                                          |            |              |            |                  |
| 予算<br>事業                  | 小中学校要保護及準要保護児童援助事業／小中学校特別支援教育就学奨励事業／奨学金事業／特別支援教育推進事業／日本語指導を要する児童生徒支援事業                                                                                                                                                   |            |              |            |                  |
| 担当課                       | 教育総務課 指導課                                                                                                                                                                                                                |            |              |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                       | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度   | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 特別支援教育支援員配置要<br>請に対する配置率                                                                                                                                                                                                 | 66.9%      | 77.4%        | 60.7%      | 85.0%            |
|                           | 日本語指導が必要とされる<br>児童生徒への支援率                                                                                                                                                                                                | 100%       | 100%         | 100%       | 100%             |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 【教育総務課】<br>多様なニーズに対応した就学支援を推進するために、就学援助制度、松岡奨学金制度の適正な運営に努めます。また、経済的理由により就学が困難な児童生徒の健全な育成のため、保護者の経済的負担の軽減を目指します。                                                                                                          |            |              |            |                  |
|                           | 【指導課】<br>・学習や生活上の教育的な支援を必要とする児童生徒が、自立や社会参加に向けた主体的な取組ができるよう、市内小中学校への特別支援教育支援員を配置します。<br>・日本語指導が必要な児童生徒に対し、日本語及び教科指導等の補助を通して学校生活への適応を図ります。また、日本への定住を見据えた高校進学を希望する生徒に必要な支援を行います。                                            |            |              |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | 【教育総務課】<br>要綱に基づき、就学援助制度の申請受付、審査及び支給について適正に処理をすることで、就学に必要な経費（学用品費、通学用品費、学校給食費等）の援助を行いました。また、経済的理由により高等学校への就学が困難な生徒（新規 5 名、継続 7 名）に対し、松岡奨学基金から奨学金の給付を行いました。                                                               |            |              |            |                  |
|                           | 【指導課】<br>・市内小中学校に、特別支援教育支援員を 46 名配置しました。また、児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応するため、新規採用支援員に対して特別支援教育支援員研修会を実施しました。<br>・日本語指導教員加配校（8 校）以外の日本語指導を必要とする児童生徒が在籍する学校（21 校、96 名）に対し、日本語指導員（2 名）及び日本語指導サポーター（15 名）を派遣しました。                       |            |              |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 【教育総務課】<br>・要保護就学援助費を小中学校計 12 名に支給しました。（小学校 3 名、中学校 9 名）<br>・準要保護就学援助費を小中学校計 822 名に支給しました。（小学校 522 名、中学校 300 名）<br>※上記のとおり支給することにより、経済的負担を軽減しました<br>・松岡奨学生へ奨学金を支給することにより、経済的理由から高等学校への就学が困難な生徒に対し、教育機会の均等を図り、人材育成に努めました。 |            |              |            |                  |

|                  |                                                                                                                                                                                                                                           |        |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 成果・効果<br>(令和6年度) | <p>【指導課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育支援員の配置により、児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応し、その持てる力を高め、学校における生活や学習上の困難の改善や克服に向けて支援することができました。</li> <li>・年度を通して、日本語指導が必要とされる全ての児童生徒に対して支援を行いました。また、進学を希望する全ての日本語指導が必要な生徒が高校に進学しました。</li> </ul> |        |
| 今後の方向性           | <p>【教育総務課】</p> <p>市公式ホームページや就学時健康診断などで就学援助制度の周知を行うことで、今後も児童生徒の教育の機会均等を図り、就学援助制度の公平で適正な運用に努めます。また、教育機会の均等が図れるよう、松岡奨学金の支給とPRに努めます。</p>                                                                                                      | 自己点検評価 |
|                  |                                                                                                                                                                                                                                           | A      |
|                  | <p>【指導課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における特別支援教育支援員の活用が不可欠となってきたため、支援員に対して、発達障がい児等への具体的な支援ができるよう研修会を実施します。</li> <li>・外国人児童生徒等の変化に柔軟に対応するとともに、日本語指導教員加配校を含めた市としての総合的な支援ができる体制を構築します。</li> </ul>                           | 自己点検評価 |
|                  |                                                                                                                                                                                                                                           | A      |



政策3 安心して学べる教育環境の充実

|                 |                                                                                                                                                                                                                                  |         |          |           |            |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------|-----------|------------|
| 施策 3            | 地域・家庭と連携した学校運営と子どもの居場所づくり                                                                                                                                                                                                        |         | 教育振興基本計画 | P51～52 ※1 |            |
| 取組 1            | 開かれた学校づくり                                                                                                                                                                                                                        |         |          |           |            |
| 予算事業            | 教育総務事務事業／小中学校教育 ICT 整備事業／青少年育成活動促進事業                                                                                                                                                                                             |         |          |           |            |
| 担当課             | 教育総務課 指導課 生涯学習課                                                                                                                                                                                                                  |         |          |           |            |
| 成果指標            | 項目                                                                                                                                                                                                                               | 令和4年度   | 令和5年度    | 令和6年度     | 令和8年度（目標値） |
|                 | 学校運営協議会設置校                                                                                                                                                                                                                       | 0校      | 32校      | 32校       | 5校         |
|                 | 市内小中学校のホームページの1月平均の総閲覧回数                                                                                                                                                                                                         | 12,309回 | 11,603回  | 12,032回   | 9,000回     |
|                 | ゲストティーチャーを活用した学校数（総合的な学習の時間）                                                                                                                                                                                                     | 1校      | 1校       | 1校        | 32校        |
|                 | 各種評価を活かした学校経営計画を作成している学校                                                                                                                                                                                                         | 100%    | 100%     | 100%      | 100%       |
| 目標<br>（令和6年度）   | 【教育総務課】<br>地域住民等の学校運営への参画・支援・協力を促進することで、学校と地域が一体となって、学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組むことを目的として、学校運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する機関である学校運営協議会を、市内全小中学校に設置しました。各学校に見合った学校運営を形成していくための有意義な会議が開催されるように支援します。                                           |         |          |           |            |
|                 | 【指導課】<br>学校の教育目標や教育活動に加え、日課変更や学校行事、児童生徒の学習に関すること等を広く公開し、保護者や地域から信頼される地域に開かれた学校をつくります。                                                                                                                                            |         |          |           |            |
|                 | 【生涯学習課】<br>令和6年度地域学校協働活動対象校の取り組みをサポートし、市内全域での地域学校協働活動の充実につなげていきます。                                                                                                                                                               |         |          |           |            |
| 取組実績<br>（令和6年度） | 【教育総務課】<br>市内全校に各校10名以内の委員からなる学校運営協議会を設置し、全校で約300人を委嘱・任命しました。令和6年6月には、学校運営協議会委員を対象に、文部科学省が委嘱しているコミュニティ・スクール推進員（CSマイスター）を講師として招き、学校評議員との違いやコミュニティ・スクールの制度についての理解を深めてもらうための研修会を実施しました。また、年度末に委員へのアンケートを実施し、各校で実施した会議の回数や内容を把握しました。 |         |          |           |            |
|                 | 【指導課】<br>学校ホームページの操作支援や、ホームページ作成に関するアドバイスを適宜行いました。各学校では、学習の様子や行事のお知らせ、部活動の大会の様子など、様々な情報を日常的に発信し、地域に開かれた学校づくりを目指しました。                                                                                                             |         |          |           |            |

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |        |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 取組実績<br>(令和6年度)  | <p>【生涯学習課】</p> <p>地域学校協働活動対象校は継続校3校に加え、新規対象校3校（下大野小学校、八俣小学校、仁連小学校）の古河市地域学校協働活動推進員の委嘱を行い、地域学校協働活動交付金を交付しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                         |        |
| 成果・効果<br>(令和6年度) | <p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会後のアンケート結果では、参加者の90パーセント以上が「制度がよく理解できた」「おおむね理解できた」「コミュニティ・スクールを推進しようと思った」と回答していました。</li> <li>・学校運営協議会では、地域と学校が「育てたい子どもの姿」を共有し、そのためにできることは何かを熟議（※）し、地域学校協働活動につながるよう、各校で話し合いが行われました。委員からのアンケート結果については、次年度の会議運営の参考となるようフィードバックします。</li> </ul> <p>※熟議…多くの当事者が「熟慮」と「議論」を重ねながら、共通認識・課題解決をしていくこと。</p> |        |
|                  | <p>【指導課】</p> <p>学校ホームページは情報発信の場として定着しており、学校と保護者をつなぐハブとしての機能を担っています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                 |        |
|                  | <p>【生涯学習課】</p> <p>令和6年度には、地域学校協働活動対象校が6校となり、児童の見守り活動を中心としながら、各地域の特色を生かした活動が行われました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                  |        |
| 今後の方向性           | <p>【教育総務課】</p> <p>学校運営協議会では、毎年度初めに各学校の経営目標であるグランドデザインを承認するだけでなく、学校の教職員を含めた委員全員が主体性をもって、熟議する必要があるため、運営マニュアルの改訂を行う等、会議の活性化を支援します。</p>                                                                                                                                                                                                                     | 自己点検評価 |
|                  | <p>【指導課】</p> <p>今後も、学校ホームページを活用して「開かれた学校づくり」に努め、地域と学校、家庭が連携して、子ども達の成長を育んでいきます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                      | 自己点検評価 |
|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | A      |
|                  | <p>【生涯学習課】</p> <p>令和7年度には、新たに6校の地域学校協働活動対象校（古河第一小学校、古河第六小学校、下辺見小学校、西牛谷小学校、駒込小学校、名崎小学校）を加え、団体活動の好事例や交付金に関する情報提供を行い、団体をサポートしていきます。</p>                                                                                                                                                                                                                    | 自己点検評価 |
|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | A      |

※1 一部業務の担当課が、令和4年度より学校教育施設課から指導課に変更

政策3 安心して学べる教育環境の充実

|                 |                                                                                                                                                                                                                                                                              |       |          |           |            |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----------|-----------|------------|
| 施策 3            | 地域・家庭と連携した学校運営と子どもの居場所づくり                                                                                                                                                                                                                                                    |       | 教育振興基本計画 | P53～54 ※2 |            |
| 取組 2            | 子どもを見守る環境づくり                                                                                                                                                                                                                                                                 |       |          |           |            |
| 予算事業            | 教育総務事務事業／中学校教育振興事業／<br>小中学校不審者等情報システム事業／放課後児童健全育成事業／<br>児童クラブ施設整備事業                                                                                                                                                                                                          |       |          |           |            |
| 担当課             | 教育総務課 指導課 学校教育施設課 生涯学習課                                                                                                                                                                                                                                                      |       |          |           |            |
| 成果指標            | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                           | 令和4年度 | 令和5年度    | 令和6年度     | 令和8年度（目標値） |
|                 | 小中学校の不審者対応訓練実施率                                                                                                                                                                                                                                                              | 87.5% | 96.9%    | 100%      | 100%       |
|                 | 小中学校の防犯教室実施率                                                                                                                                                                                                                                                                 | 75%   | 81.3%    | 90.6%     | 100%       |
|                 | 小中学校の防災（避難）訓練実施率                                                                                                                                                                                                                                                             | 100%  | 100%     | 100%      | 100%       |
|                 | 放課後児童クラブ希望者入所率                                                                                                                                                                                                                                                               | 99.4% | 99.4%    | 99.5%     | 100%       |
| 目標<br>（令和6年度）   | 【教育総務課】<br>・家庭、地域との連携を図り、児童生徒の学校内外の安全を確保します。<br>・通学路の危険箇所への対策を講じます。<br>・中学校生徒にヘルメットを貸与し、登下校時の安全確保を図ります。                                                                                                                                                                      |       |          |           |            |
|                 | 【指導課】<br>児童生徒が安心して登下校ができるように、保護者等へ電子メール等を活用した不審者出没情報の提供を行い、安全強化に努めます。                                                                                                                                                                                                        |       |          |           |            |
|                 | 【学校教育施設課】<br>水防法に基づき古河市地域防災計画の要配慮者利用施設に指定された小学校15校に対し、水害時における迅速な避難の確保を図る防災訓練を実施し、防災能力や防災意識の向上を図ります。市内全学校において引き続き防災訓練を実施していきます。                                                                                                                                               |       |          |           |            |
|                 | 【生涯学習課】<br>放課後児童クラブの運営を通して、子ども達に遊びの場・生活の場を提供し、児童の健全な育成を図り、保護者が安心して働ける環境づくりを行います。また、施設整備を行い、待機児童解消を図ります。                                                                                                                                                                      |       |          |           |            |
| 取組実績<br>（令和6年度） | 【教育総務課】<br>・児童生徒の安全を確保するため、教職員、家庭や地域が連携し、登下校時の見守り体制の充実に努めました。<br>・児童生徒の登下校時に声掛けや挨拶等の見守り活動を行う地域住民等のボランティア活動に係る「ボランティア活動保険」を適用しました。<br>・通学路の危険箇所の報告を受け、対策を講じるため、関係機関からなる古河市通学路安全推進会議を実施するとともに危険箇所への対策を講じました。<br>・中学校の新1年生及び古河中等教育学校に通学する市内在住の新1年生に自転車通学時の安全対策に必要なヘルメットを貸与しました。 |       |          |           |            |

|                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                           |                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| <p>取組実績<br/>(令和6年度)</p>                                                                                                                                                                                                                                                   | <p>【指導課】<br/>関係機関や地域から不審者出没等の情報を得たときには原則、当日中に登録いただいている地域住民に電子メールで情報を配信しました。</p> <p>【学校教育施設課】<br/>要配慮者利用施設に指定された小学校 15 校に対して、市防災所管課と連携し、洪水予報の伝達訓練を実施しました。また、市内全学校において、避難訓練を実施しました。</p> <p>【生涯学習課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委託業者からの月次報告や随時連絡による状況の確認、懸案事項に即時対応するなど、子ども達が安心して過ごせる場の提供を行いました。</li> <li>・全ての児童クラブで学習用端末が使用できるようオンライン環境の整備を行いました。</li> <li>・下辺見児童クラブ施設整備のための実施設計を行いました。</li> <li>・水海児童クラブ、7小ひまわり児童クラブの空調設備の更新工事を行いました。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                           |                        |
| <p>成果・効果<br/>(令和6年度)</p>                                                                                                                                                                                                                                                  | <p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭、地域と連携し、登下校時の見守り体制の充実を図りました。</li> <li>・登下校時の防犯や安全確保、地域で見守る意識づくりができました。</li> <li>・地域住民等による児童生徒の見守り活動について、令和4年度から継続して「ボランティア活動保険」を適用し、活動中の事故やケガにも対応できるようにしたことで、見守り活動等への賛同が得られ、ボランティアの人数が増えました。(令和6年度加入者:159名)</li> <li>・通学路の危険箇所について、警察や道路管理者等と連携することで迅速に対応することができました。</li> <li>・ヘルメットを貸与することにより、自転車通学時の安全対策を図ることができました。</li> </ul> <p>【指導課】<br/>不審者出没等の情報は不審者等の特徴をできる限り詳細にお知らせすることで、当該不審者に気を付けるだけでなく、同様のケースにおいても予防的な観点を示すことができました。</p> <p>【学校教育施設課】<br/>要配慮者利用施設に指定された小学校 15 校で適切な避難行動を促すため、洪水予報の伝達訓練を実施しました。また、市内全小中学校で避難訓練を行ったことで児童生徒、教職員の防災に対する意識、安全確保策等が向上しました。</p> <p>【生涯学習課】<br/>児童の健全育成を図り、保護者が安心して働ける環境づくりに資することができました。</p> |                                                                                                                                                                                                                                                                           |                        |
| <p>今後の方向性</p>                                                                                                                                                                                                                                                             | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="277 1653 1225 2114"> <p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時の見守り体制をより充実させます。令和4年度より開始した、地域住民等の見守り活動に係る「ボランティア活動保険」についてのさらなる周知を図り、保険の適用を継続していきます。</li> <li>・通学路の危険箇所について、古河市通学路安全推進会議を充実させ、より良い対策を講じます。</li> <li>・次年度以降も引続き中学校生徒にヘルメットを貸与することにより、登下校時の安全確保に努めます。</li> </ul> </td><td data-bbox="1225 1653 1487 2114"> <p>自己点検評価</p> <p>A</p> </td></tr> </table>                                                                                                                                                                                                                                                                  | <p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時の見守り体制をより充実させます。令和4年度より開始した、地域住民等の見守り活動に係る「ボランティア活動保険」についてのさらなる周知を図り、保険の適用を継続していきます。</li> <li>・通学路の危険箇所について、古河市通学路安全推進会議を充実させ、より良い対策を講じます。</li> <li>・次年度以降も引続き中学校生徒にヘルメットを貸与することにより、登下校時の安全確保に努めます。</li> </ul> | <p>自己点検評価</p> <p>A</p> |
| <p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時の見守り体制をより充実させます。令和4年度より開始した、地域住民等の見守り活動に係る「ボランティア活動保険」についてのさらなる周知を図り、保険の適用を継続していきます。</li> <li>・通学路の危険箇所について、古河市通学路安全推進会議を充実させ、より良い対策を講じます。</li> <li>・次年度以降も引続き中学校生徒にヘルメットを貸与することにより、登下校時の安全確保に努めます。</li> </ul> | <p>自己点検評価</p> <p>A</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                           |                        |

|            |                                                                                                            |        |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 今後の<br>方向性 | <b>【指導課】</b><br>児童生徒の安全を第一に考え、迅速な配信を行い、多くの方に登録いただけるよう、引き続き登録を呼びかけていきます。                                    | 自己点検評価 |
|            |                                                                                                            | A      |
|            | <b>【学校教育施設課】</b><br>引き続き、市内全小中学校での避難訓練及び水防法に基づく古河市地域防災計画の要配慮者利用施設に指定された 15 校で防災訓練を行い、防災意識の向上について取り組んでいきます。 | 自己点検評価 |
|            |                                                                                                            | A      |
|            | <b>【生涯学習課】</b><br>放課後児童クラブを適切に運営し、子ども達に遊びの場・生活の場を提供して健全育成を図るとともに、児童数の将来推計から利用希望者数を見込み、人的・物的改善を行います。        | 自己点検評価 |
|            |                                                                                                            | A      |

※2 一部業務の担当課が、令和 5 年度より子ども福祉課から生涯学習課に変更

政策3 安心して学べる教育環境の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                            |                              |                              |                              |                  |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------|
| 施策 4                      | 学校保健の充実                                                                                                                                                                                                                                    |                              |                              | 教育振興<br>基本計画                 | P55              |
| 取組 1                      | 児童生徒・教職員の健康の保持・増進                                                                                                                                                                                                                          |                              |                              |                              |                  |
| 予算<br>事業                  | 健康管理事業                                                                                                                                                                                                                                     |                              |                              |                              |                  |
| 担当課                       | 教育総務課                                                                                                                                                                                                                                      |                              |                              |                              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                         | 令和<br>4 年度                   | 令和<br>5 年度                   | 令和<br>6 年度                   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 児童生徒健康診断受診率<br>※ (小) …小学校／(中) …中学<br>校                                                                                                                                                                                                     | (小)<br>99.2%<br>(中)<br>95.0% | (小)<br>99.0%<br>(中)<br>97.2% | (小)<br>99.0%<br>(中)<br>97.0% | 小中学校<br>100%     |
|                           | 教職員ストレスチェック<br>高ストレス者率                                                                                                                                                                                                                     | 9.7%                         | 10.6%                        | 11.7%                        | 7 %              |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・児童生徒及び教職員に対し、定期健康診断、各種検査、健（検）診等を実施し、<br>疾病の早期発見・早期治療や予防につなげます。<br>・教職員に対し、自らのストレス状況に気づきを促し、ストレスの軽減につなげま<br>す。<br>・管理職に対し、ストレスチェック集団分析結果説明会を実施し、職場環境の改善<br>につなげます。<br>・「古河市立学校教職員安全衛生管理規程」に基づき、教職員の長時間勤務を改善<br>し、メンタルヘルス不調等の健康障害防止に努めます。   |                              |                              |                              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・就学予定児童（新小学 1 年生）929 名、児童生徒 9,657 名、教職員 793 名に健康<br>診断（人間ドック含む）を実施し、健康保持や増進を図りました。<br>・教職員 660 名にストレスチェックを実施した結果、高ストレス者となった 77 名<br>に面接指導の勧奨を実施しました。<br>・教職員の勤務状況を把握し、長時間勤務教職員に対し、医師による面接指導の勧<br>奨を行うほか、学校長に対対象教職員との面接を行い、結果報告を依頼しまし<br>た。 |                              |                              |                              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・診断結果により、治療勧告や保健上必要な助言等を行いました。早期発見・早期<br>治療・予防につなげることができました。<br>・管理職に対し、ストレスチェック集団分析結果説明会を実施し、職場環境の改善<br>につなげることができました。<br>・学校長と長時間勤務教職員の面接を実施することにより、時間外の縮減につな<br>がりました。<br>※時間外勤務 80 時間以上の教職員 R4：66 人 R5：6 人 R6：0 人                      |                              |                              |                              |                  |
| 今後の<br>方向性                | 学校保健安全法に基づき、児童生徒・教職員の健康診断を引き<br>続き実施し、健康保持や増進に努めます。また、ストレスチェッ<br>クについても引き続き実施し、学校の業務・職場環境の改善を<br>図ります。                                                                                                                                     |                              |                              |                              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                            |                              |                              |                              | A                |

### ◎政策３ 評価委員の意見、教育委員会の見解

#### 評価委員の意見

◆学校再編については、新たな視点を加えた適正配置の見直しを行い令和７年度の基本方針策定に向けて積極的に取り組んでいる点を評価したい。今後も保護者や地域住民の理解を得られるよう地区懇談会を通じ丁寧な説明を心がけていただきたい。

◆小中学校体育館の LED 照明改修については計画的に進捗している。市内には老朽化した学校施設が多いが、計画的に長寿命化改良事業を実施し児童生徒の安全確保や学校運営に支障をきたさないよう努めていただきたい。

◆今後も ICT 機器の端末や備品台帳の適切な整備により、学習環境を整え教育効果の向上を図っていただきたい。

◆現在の日本の状況や教育環境を考えると、古河市でも児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応するために、特別支援教育支援員や日本語指導員の存在は極めて大きく、今後も適切な配置をお願いしたい。

◆学校運営協議会では、学校と地域が一体となって学校運営の改善や児童生徒の健全育成につながっていることを評価したい。また、地域学校協働活動対象校の増加に伴い、団体活動の好事例などの情報提供を積極的に進めていただきたい。

◆学校ホームページについては、情報発信の場として定着している。引き続き様々な情報を日常的に発信し、地域に開かれた学校づくりを目指していただきたい。

◆不審者対応訓練や防犯教室の実施率の向上、見守り活動へのボランティア人数の増加、全児童クラブでの学習用端末の整備など様々な取組による子どもを見守る環境づくりを評価したい。また、水害の危険性がある古河市にとって、地域防災計画の要配慮者利用施設に指定された小学校15校に対する防災訓練は必要不可欠であり、引き続きの実施をお願いしたい。

◆教職員の高ストレス者率の増加は憂慮すべき状況であり、ストレスチェックの管理職への説明を通して、職場環境の改善を図るとともに、管理職による指導が教職員にストレスを与えていないか、自らの言動を振り返る機会も意識させ、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいただきたい。

#### 教育委員会の見解

◆学校再編については、基本方針を策定した後、年度内に地区懇談会等を通じて丁寧な説明を行い地域住民の理解と協力を得られるよう努めてまいります。

◆計画的に長寿命化改良事業を進め、老朽化の著しい箇所や突発的な修繕等については、随時対応し安全安心な教育環境の確保に努めてまいります。

◆引き続き、大型デジタルテレビの整備や、児童生徒や教職員の学習用端末の入替え整備など、教育の ICT 化に向けて計画的に整備を進めてまいります。また、学校備品においては、備品台帳を適切に整備することにより数量・状況等を把握し、更なる学習環境の整備に努め、教育効果の向上を図ってまいります。

◆学校における生活や学習上の教育的な支援を必要とする児童生徒一人一人のニーズに対応できるよう、特別支援教育支援員や日本語指導サポーター等の配置など、引き続き適切な支援員やサポーターの配置、専門的指導力の向上に努めてまいります。

◆地域学校協働活動の好事例については、各学校に随時提供し、研修方法についても検討してまいります。また、地域と連携した活動について学校から積極的に発信するよう呼びかけてまいります。

◆「開かれた学校づくり」に向け、各学校のホームページを定期的に更新し、保護者や地域住民へインターネットを通じて情報を発信しています。引き続き、児童生徒等の個人情報の取り扱いに注意を払いながら、地域と学校、家庭が連携した特色ある学校づくりを進めてまいります。

◆古河市は水害の危険性がある地域であり、防災訓練を行うことにより防災意識や安全確保の向上を図ってまいります。令和7年10月には三和北中にて災害想像力ゲーム（DIG）を、12月には古河一中にて避難所運営ゲーム（HUG）を実施してまいります。

◆ストレスチェック集団分析結果を元にした管理職研修（ラインケア・セルフケア研修）を引き続き実施し、管理職の意識を高め、働きやすい職場環境づくりに取り組んでまいります。



政策4 子どもの健全な成長のための学校給食の充実

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |          |       |       |            |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-------|-------|------------|
| 施策 1             | 学校給食施設の運営と食物アレルギー対応・衛生管理                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 教育振興基本計画 | P58   |       |            |
| 取組 1             | 学校給食センターの管理運営                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |          |       |       |            |
| 予算事業             | 学校給食事務事業／古河市学校給食センター施設管理事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |          |       |       |            |
| 担当課              | 学校給食課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |          |       |       |            |
| 成果指標             | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 令和4年度    | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和8年度（目標値） |
|                  | 市主体での学校給食費の徴収・管理方法への変更進捗                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 0 %      | 0 %   | 0 %   | 100%       |
| 目標<br>（令和6年度）    | ・学校給食センターの施設、設備の定期的な保守点検及び修繕を行い、施設・設備の長寿命化を図ります。<br>・給食費無償化である現在の状況を踏まえ、公会計システムの導入時期について改めて検討を行います。                                                                                                                                                                                                                                        |          |       |       |            |
| 取組実績<br>（令和6年度）  | ・学校給食センターの定期的な保守点検と必要な修繕を行いました。<br>保守点検等委託料 15,260,393 円（エレベーター保守点検委託料 外 18 件）<br>修繕料 5,959,266 円（インターホン修繕 外 22 件）<br>・施設の老朽化に伴う塗装工事を以下のとおり実施しました。<br>工事内容 ①コンテナ室床改修工事<br>②配送車車庫棟屋根鉄骨部塗装工事<br>契約金額 ①5,060,000 円<br>②1,760,000 円<br>工 期 各令和6年5月30日から令和6年8月30日まで<br>・公会計化等の導入については、古河市では毎年、給食費の無償化を判断している現状と、国の今後の動向等を踏まえつつ、検討を進めていく方針としました。 |          |       |       |            |
| 成果・効果<br>（令和6年度） | ・学校給食センターの施設及び設備等について各種業務委託契約を締結し、定期的な清掃を実施するとともに、経年劣化により突発的に発生した厨房設備等の故障に関して必要な修繕を行い、長寿命化を図りました。<br>・コンテナ室床改修工事を実施し、調理従事者の転倒事故や異物混入のリスクを解消することができました。<br>・児童生徒の給食費業務を自治体の業務とする公会計化等導入について、市内小中学校の校長会に対し、令和7年度も給食費無償化が継続すること、国の動向等を踏まえ検討していくことの情報共有を行いました。                                                                                 |          |       |       |            |
| 今後の方向性           | ・古河市自校給食室統合計画に基づき、センター方式への統合を段階的に進めます。（令和12年度に古河第七小学校給食室をセンター方式へ統合予定）<br>・学校給食センターの定期的な点検と必要な修繕に努めます。<br>・国の動向等を踏まえ、公会計化等の導入について引き続き検討を進めるとともに、古河市教育振興基本計画や古河市IT戦略プラン等における位置づけについても、必要に応じて見直しを行います。                                                                                                                                        |          |       |       | 自己点検評価     |
|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |          |       |       | B          |

政策4 子どもの健全な成長のための学校給食の充実

|              |                                                                                                                                                                                                                                           |          |       |       |            |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-------|-------|------------|
| 施策 1         | 学校給食施設の運営と食物アレルギー対応・衛生管理                                                                                                                                                                                                                  | 教育振興基本計画 | P59   |       |            |
| 取組 2         | 自校給食室の管理運営                                                                                                                                                                                                                                |          |       |       |            |
| 予算事業         | 学校給食事務事業／自校給食施設管理事業                                                                                                                                                                                                                       |          |       |       |            |
| 担当課          | 学校給食課                                                                                                                                                                                                                                     |          |       |       |            |
| 成果指標         | 項目                                                                                                                                                                                                                                        | 令和4年度    | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和8年度(目標値) |
|              | 自校給食室の統合済学校数(全7校)                                                                                                                                                                                                                         | 2校       | 2校    | 2校    | 2校         |
| 目標(令和6年度)    | ・「古河市教育振興基本計画」「第2次古河市総合計画第Ⅲ期計画」「古河市公共施設適正配置基本計画」「自校給食室統合計画」に基づきセンター方式へ段階的に統合します。<br>・センター方式へ統合するまでに期間を要する自校給食室について、施設や設備機器の維持管理と計画的な更新に努め、安定的運営を図ります。<br>・調理委託業者と連携を図りながら、安定的な給食の提供を実施します。                                                |          |       |       |            |
| 取組実績(令和6年度)  | ・自校給食室の定期的な点検と必要な修繕を行いました。<br>保守点検等委託料 2,472,800 円(排気系統点検清掃委託 外3件)<br>修繕料 19,732,309 円(スチンオーブン更新 5,060,000 円 外87件)<br>・調理業者との翌月の献立に関する調理方法の指示や給食室内の衛生管理について事前打ち合わせを行いました。<br>調理業務委託料 102,762,660 円(令和6年度分年間委託料)<br>打合せ年間回数 11回(8月を除き毎月実施) |          |       |       |            |
| 成果・効果(令和6年度) | ・自校給食室の機器設備について定期的な保守点検と必要な修繕や機器更新を行い、長寿命化を図り安定的に給食を提供することができました。<br>・調理委託業者との調理打合せを毎月実施し、安定的に給食を提供することができました。                                                                                                                            |          |       |       |            |
| 今後の方向性       | ・古河市自校給食室統合計画に基づき、自校方式からセンター方式への統合を段階的に進めます。(令和12年度に古河第七小学校給食室をセンター方式へ統合予定)<br>・継続して自校給食室の定期的な点検と必要な修繕に努めます。<br>・調理業務について民間委託を継続し、給食の安定供給に努めます。                                                                                           |          |       |       | 自己点検評価     |
|              |                                                                                                                                                                                                                                           |          |       |       | A          |

政策4 子どもの健全な成長のための学校給食の充実

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |          |       |            |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----------|-------|------------|
| 施策 1         | 学校給食施設の運営と食物アレルギー対応・衛生管理                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |       | 教育振興基本計画 | P60   |            |
| 取組 3         | 食物アレルギーへの対応                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |       |          |       |            |
| 予算事業         | センター方式給食事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |       |          |       |            |
| 担当課          | 学校給食課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |       |          |       |            |
| 成果指標         | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 令和4年度 | 令和5年度    | 令和6年度 | 令和8年度(目標値) |
|              | 学校への食物アレルギー対応マニュアル説明会実施回数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 1回／年  | 1回／年     | 1回／年  | 2回／年       |
| 目標(令和6年度)    | <ul style="list-style-type: none"><li>・学校給食の指導に関わる教職員に対し「古河市学校給食食物アレルギー対応マニュアル」に基づく研修、説明を行います。</li><li>・食物アレルギーを有する児童生徒の状況把握に努めます。</li><li>・保護者及び学校との連携を密にしながら、それぞれの状況に応じた対応を継続していきます。(献立詳細情報提供、給食停止、牛乳停止、除去食提供)</li><li>また、食物アレルギー対応の一環として牛乳のみ提供の対応も検討していきます。</li><li>・卵・乳以外の食物アレルギーに対する対応や、給食の提供を受けていない児童生徒に対する支援を検討していきます。</li></ul>                                                                                           |       |          |       |            |
| 取組実績(令和6年度)  | <ul style="list-style-type: none"><li>・マニュアル説明会実施回数 1回 4月給食主任説明会時に説明</li><li>・食物アレルギー対応児童生徒数 232人 自分で除去… 163人<br/>給食停止 … 18人<br/>牛乳停止 … 31人<br/>除去食 … 20人<br/>※牛乳のみ … 80人(9/1～)</li><li>・除去食保護者面談回数 110回 10人×11ヶ月</li></ul>                                                                                                                                                                                                       |       |          |       |            |
| 成果・効果(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"><li>・学校給食主任に対し「古河市学校給食食物アレルギー対応マニュアル」の説明会を実施したことで学校教職員の食物アレルギー対応に関する理解の促進を図ることができました。</li><li>・食物アレルギー実態調査を実施し、児童生徒の状況を正確に把握し、それぞれの状況に応じたアレルギー対応を実施することができました。</li><li>・除去食については、保護者に対し、毎月面談を実施し、献立内容の説明等を行い、保護者と連携を図り、安全な提供ができました。</li><li>・食物アレルギー等を有することにより給食を停止している児童生徒を対象に、9月から「牛乳のみ提供」を開始し、より丁寧な対応をすることができました。</li><li>・卵・乳以外のアレルギーを有する児童生徒への支援として、食物アレルギー代替食の業務委託について検討を行いました。</li></ul> |       |          |       |            |
| 今後の方向性       | <ul style="list-style-type: none"><li>・食物アレルギーを持つ児童生徒が安全に学校生活を送れるよう、学校や保護者と連携しながら、「古河市学校給食食物アレルギー対応マニュアル」に基づき、適切に対応していきます。</li><li>・「古河市学校給食食物アレルギー対応マニュアル」の見直しを図り、児童生徒の状況に基づく適切な対応を進めていきます。</li><li>・食物アレルギー代替食の業務委託について安全性の確保や業務の継続性の観点から引き続き検討していきます。</li></ul>                                                                                                                                                                |       |          |       | 自己点検評価     |
|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |       |          |       | B          |

政策4 子どもの健全な成長のための学校給食の充実

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |          |     |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-----|
| 施策1              | 学校給食施設の運営と食物アレルギー対応・衛生管理                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 教育振興基本計画 | P61 |
| 取組4              | 給食施設の衛生管理の徹底                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |          |     |
| 予算事業             | センター方式給食事業／自校給食施設管理事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |          |     |
| 担当課              | 学校給食課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |          |     |
| 目標<br>(令和6年度)    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生検査・害虫駆除業務の民間委託、栄養士・調理員等を対象とした研修会の参加・実施等により、各給食施設の衛生管理を徹底します。</li> <li>・国・県からの衛生管理に関する制度の改正や指導等について、関係機関へ速やかに情報提供します。</li> <li>・学校給食衛生管理基準に基づき、調理従事者等に対し、保菌検査（赤痢菌、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌血清型0157）を実施します。また、10月～3月には大量調理施設衛生管理マニュアルにおいて努力義務であるノロウイルス検査を追加して実施し、食中毒及び感染症の発生を予防します。</li> </ul> |          |     |
| 取組実績<br>(令和6年度)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の害虫駆除回数（センター、自校） 6回/年</li> <li>・食品・食材検査回数（センター） 3回/年</li> <li>・保菌検査（赤痢菌等）対象実人数 123人</li> <li>・ // // 回数 2回/月</li> <li>・ノロウイルス保菌検査対象実人数 45人</li> <li>・ // // 回数 1回/月（10月～3月）</li> </ul>                                                                                              |          |     |
| 成果・効果<br>(令和6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食施設内の衛生検査、害虫駆除を実施し、施設及び機器設備の衛生環境を維持し、食中毒や感染症の発生を予防することができました。</li> <li>・国・県からの衛生管理制度改正や他自治体の事故情報や防止策、対応方法等の通知について、学校及び調理従事者等への情報提供に努め、衛生管理に関する知識の理解促進を図ることができました。</li> <li>・調理従事者等の保菌検査及びノロウイルス検査を定期的実施し、陽性者を早期に把握・対応することで、食中毒や感染症の発生リスクを最小限に抑えることができました。</li> </ul>                 |          |     |
| 今後の方向性           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品衛生・食材検査、保菌検査、ノロウイルス検査を継続して実施し、学校給食施設の衛生管理、学校給食従事者の健康管理に努めます。</li> <li>・国・県の衛生管理に関する制度の改正や指導について、学校や調理従事者への情報提供を速やかに行い、情報共有に努めます。</li> </ul>                                                                                                                                         | 自己点検評価   |     |
|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | A        |     |

政策4 子どもの健全な成長のための学校給食の充実

|                          |                                                                                                                         |                |                |                |                |
|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 施策 2                     | 学校給食における食育・地産地消の推進                                                                                                      |                | 教育振興<br>基本計画   | P62～63         |                |
| 取組 1                     | 栄養指導による食育の推進                                                                                                            |                |                |                |                |
| 予算<br>事業                 | センター方式給食事業／自校給食施設管理事業                                                                                                   |                |                |                |                |
| 担当課                      | 学校給食課 指導課                                                                                                               |                |                |                |                |
| 成果<br>指標                 | 項目                                                                                                                      | 令和<br>4年度      | 令和<br>5年度      | 令和<br>6年度      | 令和8年度<br>(目標値) |
|                          | 残渣率<br>・ 自校給食方式<br>・ センター方式                                                                                             | 13.0%<br>15.7% | 10.7%<br>14.5% | 10.9%<br>12.9% | 8 %<br>11%     |
| 目標<br>(令和<br>6年度)        | 【学校給食課】<br>児童生徒が、望ましい食習慣や健全で豊かな食生活を実践できるよう、旬の食材や行事食・郷土食を取り入れた献立の作成や、児童生徒に「もったいない」気持ちを育てる指導を行い、食べ残しの削減に努めます。             |                |                |                |                |
|                          | 【指導課】<br>全小中学校に対し、市内小中学校に所属する栄養教諭を派遣し、児童生徒を対象として、発達段階に応じた食に関する正しい知識の普及・啓発を図ります。                                         |                |                |                |                |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6年度)  | 【学校給食課】<br>・ 残渣率      自校給食方式      10.9%<br>センター方式      12.9%<br>・ 献立表配付回数      11 回/年                                   |                |                |                |                |
|                          | 【指導課】<br>令和6年9月から令和7年2月にかけて小学校 23 校（第1、3 学年対象）、中学校 9 校（第1 学年対象）に、市内小中学校に所属する栄養教諭 4 名を派遣し、授業を行いました。                      |                |                |                |                |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6年度) | 【学校給食課】<br>旬の食材や行事食・郷土食・世界の料理を取り入れた学校給食を実施し、献立表での周知を行いました。また、市ホームページに毎日の給食を掲載し、保護者等にも広く情報提供を行い食育の推進を行うことができました。         |                |                |                |                |
|                          | 【指導課】<br>栄養教諭を講師に招いて、食材に関するクイズを解いたり、自分の朝食を振り返ったりする活動を行うことで、児童生徒はより興味をもって授業に取り組むことができました。事業実施内容等報告書では、肯定的意見が 100%に及びました。 |                |                |                |                |
| 今後の<br>方向性               | 【学校給食課】<br>児童生徒が、望ましい食習慣や健全で豊かな食生活を実践し、食材や生産者への理解を深めることができるよう、献立表や市ホームページでの周知に努めます。                                     |                |                | 自己点検評価         |                |
|                          |                                                                                                                         |                |                | B              |                |
|                          | 【指導課】<br>発達段階に応じた学習内容を決め、柔軟に実施することで、市として適切な食育を全児童生徒に提供することを目指していきます。                                                    |                |                | 自己点検評価         |                |
|                          |                                                                                                                         |                |                | A              |                |

政策4 子どもの健全な成長のための学校給食の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                  |            |            |              |                  |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 学校給食における食育・地産地消の推進                                                                                                                                                                                               |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P64              |
| 取組 2                      | 食育拠点の充実                                                                                                                                                                                                          |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | センター方式給食事業                                                                                                                                                                                                       |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 学校給食課                                                                                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                               | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 学校給食センターの見学者<br>数                                                                                                                                                                                                | 0 名        | 302 名      | 297 名        | 500 名            |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 学校給食センターを食育の拠点とし、児童生徒が食育を学ぶ場として活用していきます。保護者や市民への食に関する知識や、望ましい食習慣の醸成の場、学校給食の現状についての説明機会として、小学生等を対象とした施設見学会や市民、関係団体を対象とした施設見学、給食の試食会等を実施します。                                                                       |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・施設見学者数 279 人<br>市内小中学校 238 人（うち家庭教育学級 16 人）<br>市内専門学校 41 人（晃陽看護栄養専門学校）<br>・試食会参加数 18 人（11 月 22 日実施）                                                                                                             |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・市内小中学校に学校給食センター施設見学について周知しました。<br>・市内小学校、保護者、専門学校等の見学の受け入れをし、学校給食センターの食育拠点としての役割を果たすことができました。<br>・市民向けの見学・試食会を実施し、幅広い年齢の市民に学校給食の取り組みを周知するとともに食育の重要性について理解を促進することができました。地域全体で子どもたちの健全な食生活を支える意識の醸成につなげることができました。 |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・学校給食センターの施設見学については、多くの受け入れを行い、児童生徒に給食へ興味関心を持ってもらい、食育の場としていきます。<br>・市民向けの試食見学会については、市広報や市公式ホームページでの公募を行っていきます。<br>・給食の試食会については、地域団体等の要望にも積極的に応じ、地域全体で食育や学校給食の意義を共有できるよう努めていきます。                                  |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                  |            |            |              | B                |

政策4 子どもの健全な成長のための学校給食の充実

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |              |            |                  |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|--------------|------------|------------------|
| 施策 2                      | 学校給食における食育・地産地消の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |            | 教育振興<br>基本計画 | P65        |                  |
| 取組 3                      | 地産地消の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |              |            |                  |
| 予算<br>事業                  | センター方式給食事業／自校給食施設管理事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |            |              |            |                  |
| 担当課                       | 学校給食課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |            |              |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度   | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 地場産物の食材活用状況<br>(県調査「地場産物の活用状<br>況調査」より)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 66.7%      | 55.0%        | 68.0%      | 61.0%            |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | JA 等生産者団体との連携を深め、地元の野菜や加工食品の食材活用を図り、地産<br>地消を進め、児童生徒の地元農業・食品加工業への理解促進に努めます。                                                                                                                                                                                                                                                                                              |            |              |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <div>・ 地場産物の食材活用状況 68.0% (県平均 68.8%)</div> <div>・ 古河市産コシヒカリ使用率 100%</div> <div>・ 地場産野菜、鮎甘露煮の提供</div> <div>6 月…ニンジン 260kg (ひよこ豆入りカレー、人参サラダ)</div> <div>6 月…長なす 194kg (炒りかき、豚肉となすの揚げ煮)</div> <div>10 月…きゅうり 172kg (ツナとわかめのサラダ、きゅうりのマリネ)</div> <div>12 月…ロマネスコ 750kg (ロマネスコのサラダ、冬野菜のピューレ)</div> <div>1 月…白菜 693kg (白菜クリームスープ、白菜とベーコンのスープ)</div> <div>2 月…鮎甘露煮 3,594 食</div> |            |              |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 米飯については、古河市産のコシヒカリを通年使用するとともに、野菜の一部に<br>ついては、JA 茨城むつみ及び農政担当部署と連携し、古河市産を無償にて提供し<br>ていただきました。また、古河市鮎甘露煮組合と連携し、「ふ(2)な(7)の<br>日」にあわせて地元名物であり、令和 5 年度に文化庁 100 年フードに認定された<br>「鮎甘露煮」を 2 月の中学校給食で提供しました。これらの情報を献立表に掲載<br>し周知することで、児童生徒の地元農業・食品加工業への理解促進が図られまし<br>た。                                                                                                              |            |              |            |                  |
| 今後の<br>方向性                | 児童生徒の地元農業及び食品加工業への理解促進のため、継続<br>して関係部署・団体と連携し、県銘柄産地等指定を含め、古河<br>市産の野菜類(人参、白菜など)や古河名物である鮎甘露煮な<br>ど、地場産物の活用に取り組んでいます。                                                                                                                                                                                                                                                      |            |              | 自己点検評価     |                  |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |              | A          |                  |

## ◎政策4 評価委員の意見、教育委員会の見解

### 評価委員の意見

- ◆給食センター施設について、定期的な保守点検、修繕、清掃を実施し安心安全な給食を長期にわたり提供できるよう努めた事を評価したい。
- ◆自校給食施設について、定期的な保守点検や修繕を実施し、調理委託業者との打ち合わせも毎月行うことで安定的な給食提供をすることに努めた事を評価したい。
- ◆食物アレルギー対応の一環として牛乳のみ提供の対応が実施されたことは一歩前進として評価したい。今後は、食物アレルギー代替食の業務委託について積極的に進めていただきたい。
- ◆食物アレルギーを持つ児童生徒に対して、保護者や学校との連携を密にし、事故のないよう安全な給食の提供をお願いしたい。
- ◆学校給食衛生管理基準に基づき、関係職員の各種検査の実施と安全衛生教育を徹底し、安全安心な給食づくりに取り組んでいただきたい。
- ◆残渣率を下げるため、望ましい食習慣や豊かな食生活を実践できるよう様々な取組を実践していただきたい。
- ◆給食センターの施設見学や試食会を実施して、今後も食育拠点として食育の重要性を発信していただきたい。
- ◆学校給食に関しては、年間契約により米不足の影響が回避されていることは評価できる。今後も古河市産の米や野菜、古河名物の鮎甘露煮等の地場産物の活用に努めていただきたい。

### 教育委員会の見解

- ◆より多くの児童生徒が安全に学校給食を利用できるよう、食物アレルギーへの対応を検討してまいります。
- ◆医師の診断情報（生活管理指導表）に基づき、保護者、学校と連携し、食物アレルギーを持つ児童生徒への安全な給食提供等に努めます。
- ◆引き続き衛生検査、食材検査、保菌検査、ノロウイルス検査及び、関係職員の研修を実施し、児童生徒への安全安心な給食の提供に努めてまいります。
- ◆児童生徒の食への関心を高めるため、今後も多様な献立や行事食等を取り入れ、豊かな食生活の実現に向けた取組を継続してまいります。
- ◆給食センターの施設見学や試食会を継続して実施し、今後も食育の重要性を地域に広く発信してまいります。
- ◆引き続き、古河市産の米や野菜、鮎の甘露煮等を積極的に取り入れ、地産地消の推進とともに、安定的な給食の提供に努めてまいります。



政策5 未来を担う青少年の健全育成

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              |                  |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 1                      | 家庭・地域の教育力の育成                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P68～69           |
| 取組 1                      | 家庭教育の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 家庭教育推進事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 市主催の家庭教育関連学習<br>会等への参加者数（延べ人<br>数）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 5,902 人    | 6,202 人    | 6,005 人      | 8,600 人          |
|                           | 親楽ブック学習会の実施回<br>数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 19 回       | 19 回       | 14 回         | 10 回             |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 多様化する社会状況に適応した家庭教育を推進し、子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する学習機会の充実を図ります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <ul style="list-style-type: none"><li>・各学校で実施される家庭教育学級等では、親学習プログラム「親楽ブック」を活用した学習会を 14 回実施しました。また、家庭教育支援のプログラムを盛り込んだ小一家族を対象とした親子キャンプを実施し、父親の参加も得ることができました。</li><li>・「こんな時こそ家庭教育」では、「家庭教育における自立と自律」「家庭での整理・整頓」に関する動画（YouTube）を公開し、約 170 回の再生回数がありました。</li><li>・年 2 回発行する、家庭教育学級ふれあい通信を紙の配布から IT サービスメールを活用した情報提供に変更しました。</li><li>・家庭教育講演会では、サクラセブンズ栄養アドバイザーの河谷彰子氏に「子供と家族の食環境を考える～子供たちの健やかな成長のために～」と題して講演をいただき、113 名が参加しました。</li></ul> |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | <ul style="list-style-type: none"><li>・親学習プログラム「親楽ブック」を活用した学習会では、保護者の子育てについての悩み解消や、保護者同士のネットワークを構築するきっかけづくりとなりました。</li><li>・家庭教育に関する情報提供を、メール配信や動画配信などにより、学習を必要としている方に情報を届けることができました。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | 現代社会に求められる家庭教育の重要性や、家庭学習の本来のあり方を啓発するとともに、学習会の内容についても充実を図ります。また、インターネットの活用により、現代の環境変化に適応力のある若い保護者に対応した主体的な学びの機会確保に継続的に取り組みます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              | A                |

政策5 未来を担う青少年の健全育成

|                           |                                                                                                                                                                                                                                    |              |            |            |                  |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------|------------|------------------|
| 施策 1                      | 家庭・地域の教育力の育成                                                                                                                                                                                                                       | 教育振興<br>基本計画 | P70        |            |                  |
| 取組 2                      | 地域教育力によるコミュニケーション能力の向上                                                                                                                                                                                                             |              |            |            |                  |
| 予算<br>事業                  | 青少年育成活動促進事業                                                                                                                                                                                                                        |              |            |            |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課                                                                                                                                                                                                                              |              |            |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                 | 令和<br>4 年度   | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 子ども会児童加入率                                                                                                                                                                                                                          | 41.8%        | 40.2%      | 34.65%     | 55.0%            |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・子ども会育成連合会をはじめとする青少年育成団体の活動を支援し、集団活動や多世代の交流機会を提供することで子どもたちのコミュニケーション能力の向上を図ります。<br>・地域活動等に青少年の参加を促し、持続的な活動の下支えを図ります。                                                                                                               |              |            |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・インスタグラムの公式アカウントで、事業の様子が分かる写真やテキストなどを定期的に配信することで、子ども会の情報や地域活動を広く市民に周知しました。<br>・子ども会育成連合会の主要行事では、7月の宿泊交流会に 46 名、9月のドッジボール大会に 180 名の子ども達が参加しました。また、県西地区子ども会指導者交歓研修会（主管：桜川市）では市子連役員 11 名が参加し、子ども会活動時における熱中症対策をテーマに、指導者としての資質向上に努めました。 |              |            |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 子ども会育成連合会の主要行事では、支部事業や学区事業を充実させ、子ども達に多くの魅力ある体験や交流の機会を提供しました。また、県西地区子ども会指導者交歓研修会では、熱中症対策講習会や食育講座を通して子ども会活動を安全安心に楽しむための指導スキルの向上を図ることができました。                                                                                          |              |            |            |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・子ども会をはじめとする市内青少年育成団体の活動を広く周知し、地域の力を頼りに子どもの生きる力を育みます。<br>・少子化により全国的にも単会子ども会組織の活動休止などが顕在化しつつある中、子ども会加入者数の維持に向け、多くの魅力ある体験の機会を提供できるよう適切な支援や助言を行います。                                                                                   |              |            |            | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                    |              |            |            | B                |

政策5 未来を担う青少年の健全育成

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |            |              |                  |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 地域や社会への青少年の参加の促進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P71              |
| 取組 1                      | 多様な体験や創作活動の提供                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | わたらせ水辺の楽校推進運営事業／姉妹都市交流推進事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | わたらせ水辺の楽校イベン<br>ト参加者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 266 人      | 324 人      | 249 人        | 250 人            |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・自然体験などの多様な体験機会を提供する活動として、三国橋下の「わたらせ水<br>辺の楽校」を活用したイベントの企画や運営を支援します。<br>・地域を越えた交流活動を通して郷土愛を育む山形県真室川町との姉妹都市交流<br>を推進します。                                                                                                                                                                                                                |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・わたらせ水辺の楽校運営協議会では、小学生向けに年 4 回の自然体験学習イベ<br>ントを実施しました。5 月の植物観察に 71 名、9 月の魚つかみ等に 67 名、10<br>月の魚観察に 50 名、1 月の野鳥観察に 61 名が参加しました。<br>・姉妹都市交流推進事業である「歴史で結ぶ真室川町と古河市との少年少女の集<br>い」では、8 月 2 日から 2 泊 3 日の行程で真室川町から 30 名の児童と指導者を<br>迎え入れました。古河市から参加した同数の児童らとともに、篆刻体験や道の駅<br>見学、三国橋下の壁画や本格再開された古河花火大会の観賞など、ふるさと古河<br>のオンリーワンをラインナップし両市町児童の交流を図りました。 |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・わたらせ水辺の楽校イベント体験では、身近に生息する魚や鳥の観察から生態<br>系保護の意識や生き物への興味関心が生まれ、地域の特長を知ることのでふるさ<br>と古河の郷土愛を育みました。<br>・姉妹都市交流推進事業においては、両市町の児童が市内施設において団体行動<br>をしながら寝食を共にする中で新たな親交を育み郷土愛を高めるとともに、積<br>極的なコミュニケーションや規範意識の向上が図られました。                                                                                                                          |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・自然体験を通して子ども達の心の豊かさを育みつつ、かけが<br>えのない自然を守る意識をさらに醸成するため、今後も参加<br>者の目線を意識した楽しく効果的な環境教育に取り組みま<br>す。<br>・姉妹都市交流は今後も真室川町教育委員会と連携し、相互交<br>流により、互いの絆が一層深まるよう推進を図ります。                                                                                                                                                                           |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |            |              | A                |

政策5 未来を担う青少年の健全育成

|                           |                                                                                                                                                                                                                  |            |            |              |                  |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 地域や社会への青少年の参加の促進                                                                                                                                                                                                 |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P72              |
| 取組 2                      | 郷土愛の醸成                                                                                                                                                                                                           |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 二十歳のつどい事業（旧成人式典事業）                                                                                                                                                                                               |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課                                                                                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                               | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>（目標値） |
|                           | 成人式典参加率                                                                                                                                                                                                          | 78.68%     | 78.58%     | 76.57%       | 75%              |
| 目標<br>（令和<br>6 年度）        | 二十歳となる者の門出を祝福し、生まれ育った地域への郷土愛や地域の一体感の醸成のために充実した式典を開催します。また、郷土の将来の担い手としての意識の高揚を図ります。                                                                                                                               |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>（令和<br>6 年度）  | ・ 民法改正により、当市の成人式対象年齢（20 歳）に誤解が生じるため、成人式から二十歳のつどいに名称変更を行いました。（令和 4 年度から）<br>・ 令和 6 年 1 月開催の式典から記念品を廃止、アトラクション（抽選会）に変更し、サプライズゲストを招くなど、参加者に喜んでもらえるような式典運営を行いました。<br>・ 式典時の写真をクラウドにアップロードし、参加者が自由にダウンロードできる環境を整えました。 |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>（令和<br>6 年度） | 実行委員の意見を尊重しながら、抽選会の景品を選び、大盛況の抽選会となりました。アトラクションの導入や、サプライズゲストを招いた式典となり、参加者から「楽しかった」と声が届く充実した式典となりました。                                                                                                              |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | 常に式典の内容をアップデートしながら、参加者の心に残る式典を目指し、目標値を保つことができるよう努めます。対象者により組織する実行委員会を中心に自主的な運営を促し、将来の地域の担い手としての意識の高揚を図ります。                                                                                                       |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                  |            |            |              | A                |

政策5 未来を担う青少年の健全育成

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |            |            |              |                  |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 地域や社会への青少年の参加の促進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P73              |
| 取組 3                      | 科学の楽しさを体験できる場の提供                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 科学の祭典事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 青少年のための科学の祭典<br>古河大会実験教室満足度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 88.00%     | 87.75%     | 93.80%       | 100%             |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 時代のニーズを意識した効果的な取り組みを基に、青少年をはじめ広く市民が科学の楽しさを体験できる機会を提供します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <p>科学の祭典事業の取り組みとして、古河プログラミングコンテスト 2024（主催：古河ケーブルテレビ㈱）、わくわくサイエンスフェスタ、地域科学教室を開催しました。</p> <p>・古河プログラミングコンテスト 2024<br/>プログラミングへの興味を高めることを目的に 8 月 10 日・11 日の両日に実施したプログラミング教室（講師：CA tech Kids㈱）に 55 名が参加しました。コンテストについては、市内小学生から応募のあった 66 作品の中から優秀者上位 5 名を表彰しました。また、プログラミング教室の出前授業（講師：生涯学習課・古河ケーブルテレビ㈱）に 895 名（市内小学校 13 校・32 学級）が参加しました。</p> <p>・わくわくサイエンスフェスタ<br/>11 月 30 日の古河プログラミングコンテスト 2024 表彰式に合わせて開催した、大型科学実験のステージショー「マジシャンつかっちのサイエンスマジックショー」に 139 名（受賞者家族を除く）が来場しました。</p> <p>・地域科学教室<br/>6 月から翌 3 月にかけて、工作体験教室（小山工業高等専門学校後援会）やロボットプログラミング教室（総和おもしろ科学の会）による科学体験の場が提供されました。</p> |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | <p>・プログラミングコンテストには、自由テーマのもと趣の異なる様々な作品がエントリーされました。成績上位者はプレゼンテーション能力（自作品の趣意説明）も求められたことから相当なスキルアップが図られ、また、お互いの創造性や論理的思考力を感じ取り高め合うことができました。</p> <p>・地域科学教室は、多彩なメニューを基に科学分野の興味深い事象を楽しんでいただきました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | <p>・小中学校で必修化されたプログラミング学習は導入初期の段階にあるため、創作意欲に直結するコンテスト等の実施と併せて初級向けの教室開催で裾野の拡大を図ります。また、入賞作品のレベルも年々上がるため、中級向けのワークショップも設定し、より高度な作品づくりの一助とします。</p> <p>・地域科学教室は、今後も多彩なメニューを用意できるよう市内外の科学関係団体や企業等から有志団体を公募します。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |            |            |              | A                |

政策5 未来を担う青少年の健全育成

|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |              |     |
|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-----|
| 施策2                      | 地域や社会への青少年の参加の促進                                                                                                                                                                                                                                                                           | 教育振興<br>基本計画 | P74 |
| 取組4                      | 青少年育成団体の育成支援                                                                                                                                                                                                                                                                               |              |     |
| 予算<br>事業                 | 青少年健全育成事業                                                                                                                                                                                                                                                                                  |              |     |
| 担当課                      | 生涯学習課                                                                                                                                                                                                                                                                                      |              |     |
| 目標<br>(令和<br>6年度)        | 「青少年のための古河市民会議」などの青少年育成団体の活動を支援することで、青少年を有害な環境から保護し、健全な社会環境を創造します。                                                                                                                                                                                                                         |              |     |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6年度)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「青少年のための古河市民会議」では、(公社)県青少年育成協会が主催する「少年の主張」の作文募集を行いました。市内の5つの中学校から多数の応募があり、うち8作品を県に代表選出しました。</li> <li>・芸術文化の発展と青少年育成団体の活動支援のため、青少年音楽フェスティバル(アマチュアバンド演奏会)に財政面での支援を行いました。また、11月には、青少年健全育成全国強調月間にのぼり旗を各庁舎に掲示するなど、青少年健全育成に係る機運醸成と啓発活動を行いました。</li> </ul> |              |     |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月27日古河公方公園にて、青少年のための古河市民会議の構成団体を母体とする「古河こどもまつり」が5年ぶりに開催され、活動発表ステージや昔遊び体験にたくさんの親子連れで賑わいました。</li> <li>・県が11月に行う推進運動に連動し、非行・薬物の防止やあいさつ声掛け運動、子育て支援等の啓発を行うことで市民の理解と関心を高めるとともに青少年を取り巻く環境の健全化に寄与しました。</li> </ul>                                         |              |     |
| 今後の<br>方向性               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「青少年のための古河市民会議」は、構成する市内青少年育成団体との連携や連絡調整機関を旨としていることから、改めてその役割を再確認しつつ、上位団体である県青少年育成協会の動向も踏まえながら活動内容を定めます。</li> <li>・「古河こどもまつり」は次回候補地や構成プログラム等に関して常任理事と協議しつつ、更なる内容の充実を図ります。</li> </ul>                                                                | 自己点検評価       |     |
|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                            | A            |     |

政策5 未来を担う青少年の健全育成

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |            |            |              |                  |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 3                      | 青少年の健全育成のための活動の促進                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P75              |
| 取組 1                      | 非行等の未然防止の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 青少年健全育成事業                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課                                                                                                                                                                                                                                                                                              |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 定期・特別街頭パトロール実施回数                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 99 回       | 102 回      | 100 回        | 125 回            |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 青少年相談員を中心に、昼夜の時間帯に分けて定期的に行う市内街頭パトロールや地域の祭りなどでの特別街頭パトロールを実施し、青少年の健全育成と非行防止に取り組みます。併せて、青少年の健全育成に協力する店を訪問し、健全育成に関する各店舗との情報共有を行います。                                                                                                                                                                    |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・ 青少年相談員の見回り活動として、青少年相談員主体での定期・特別（臨時）街頭パトロールを通年実施し、不審者情報に基づく巡回や健全育成協力店訪問等を実施しました。また、事務局では新規店舗への協力店加入説明や、インターネットの安全利用に係る団体への訪問説明を随時実施しました。<br>・ 11 月に古河ケーブルテレビ(株)の行政情報番組内で相談員活動の紹介や青少年の健全育成啓発に係る周知を図りました。<br>・ 同月、筑西市青少年相談員主催の意見交換会に臨み、1 月には視察研修として山梨県の依存症更生施設を訪問し、青少年依存の現状や回復プログラムの取組みを学び研鑽を深めました。 |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・ 通年でのパトロール活動等をもとに、青少年非行の未然防止など環境浄化への一定の成果と活動の継続性確保につながりました。また研修実施により相談員の資質向上と相互の親睦を深め合うことができました。<br>・ ローカルテレビでの青少年相談員の PR と併せて、特に社会問題化している「闇バイト」の危険性についての注意喚起を行いました。                                                                                                                              |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・ 街頭パトロールについては、市内街頭パトロールを今後も継続するとともに、問題事案については適宜警察等と連携し実効性のある見回り活動に努めます。<br>・ インターネットの普及等、情報化の急速な進展の裏で起きている対人関係の脆弱化やコミュニケーション能力の低下により、青少年の犯罪被害の危険や犯罪に加担する可能性も高まっているため、青少年センターを中心に今後も子どもとその保護者がインターネット利用に関する正しい知識を得られるよう啓発活動に努めます。                                                                  |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |            |            |              | A                |

政策5 未来を担う青少年の健全育成

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |            |            |              |                  |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 3                      | 青少年の健全育成のための活動の促進                                                                                                                                                                                                                                                                               |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P76～77           |
| 取組 2                      | 健全な環境づくりの推進                                                                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 青少年健全育成事業                                                                                                                                                                                                                                                                                       |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課                                                                                                                                                                                                                                                                                           |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 「青少年の健全育成に協力する店」登録率（A 区分店舗）                                                                                                                                                                                                                                                                     | 97.0%      | 97.8%      | 98.4%        | 100%             |
|                           | 「こどもを守る 110 番の家」登録数                                                                                                                                                                                                                                                                             | 2,755 件    | 2,470 件    | 2,421 件      | 3,000 件          |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・ 青少年相談員による「青少年の健全育成に協力する店」への訪問活動を通じ、店舗協力のもと青少年の非行防止に努めます。<br>・ 「青少年の健全育成に協力する店」や「こどもを守る 110 番の家」の登録を推進し、健全な環境づくりと青少年の安全確保を図ります。                                                                                                                                                                |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・ 青少年のための健全な社会環境づくりとして、青少年に関わりの深い各業種の店舗等に情報提供や事業協力を依頼しました(県補助対象訪問数延べ 193 店舗)。<br>・ 個人宅や事業所の協力による「こどもを守る 110 番の家」の管理業務として、新規希望者へのステッカーの配布や劣化に伴う再交付、保険の更新などを行いました。また、市ホームページで「こどもを守る 110 番の家」を周知し、新規登録に係る情報提供を行いました。<br>・ 「青少年のための古河市民会議」において重点的に新規加入を促し、登録件数の増加に努めました（令和 7 年度の保険契約時に増加分が反映されます）。 |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・ 問題行動に対する注意喚起や警察への通報、業種別の遵守事項などを健全育成協力店に依頼し、ステッカーを表示することで少年非行の抑止を図りました。<br>・ 児童生徒の登下校時等の緊急避難先「こどもを守る 110 番の家」は子どもの心理的な拠り所として存在し、安全を守る防犯対策として機能しています。                                                                                                                                           |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・ 青少年の健全育成及び非行防止の観点から、今後も継続して青少年と関わりが深い店舗への健全育成協力店への登録活動と情報交換を行います。<br>・ 「こどもを守る 110 番の家」は個人宅や小規模事業者の高齢化等に伴い県内各地で減少が見られる一方、不審者情報は増加傾向にあるため、学校や PTA、警察署の協力のもと、登録件数の維持に努めます。                                                                                                                      |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |            |            |              | A                |



政策5 未来を担う青少年の健全育成

|                           |                                                                                                                                                                                                         |              |            |            |                  |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------|------------|------------------|
| 施策 3                      | 青少年の健全育成のための活動の促進                                                                                                                                                                                       | 教育振興<br>基本計画 | P78        |            |                  |
| 取組 3                      | 子ども・若者の育成支援                                                                                                                                                                                             |              |            |            |                  |
| 予算<br>事業                  | 青少年育成活動促進事業                                                                                                                                                                                             |              |            |            |                  |
| 担当課                       | 生涯学習課                                                                                                                                                                                                   |              |            |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                      | 令和<br>4 年度   | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | ジュニアリーダーズサークル<br>「ダンデライオン」会員数                                                                                                                                                                           | 38 人         | 28 人       | 33 人       | 30 人             |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・「青少年のための古河市民会議」をはじめ、青少年の健全育成に関わる団体などと連携し、健全な環境づくりと青少年の安全確保を図ります。<br>・ダンデライオン会員の募集を継続的にを行い、自立的な活動と将来を見据えた人材育成につながるよう支援します。                                                                              |              |            |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・青少年育成に係る各団体の運営、姉妹都市交流、自然体験や集団活動に係る事業に主に財政面での支援を行いました。<br>・ダンデライオン会員には、各種研修会への参加はもとより、イベントの企画立案や当日運営等に通年にわたり協力いただきました。令和 6 年度の姉妹都市交流事業は、事業を再開して初の受け入れ年度となりましたが、5 名のダンデライオン会員と連携しながら両市町児童の指導や安全管理を行いました。 |              |            |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ダンデライオン会員への研修機会の提供によりボランティア基礎の習得を図るとともに、様々な実践活動を通して自主的な運営と会員の連携強化につながりました。また、併せてインスタグラムなどを活用し、会員数の確保を図りました。                                                                                             |              |            |            |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・青少年の健全育成を目的とする団体の運営や各種事業に係る支援を行うとともに、市内青少年育成団体との連携を図ります。<br>・県などが主催する研修会等を活用し、個人の資質向上と指導者の育成確保に努めるとともに、各団体の自主性を高め、将来的な自立に向けた運営のサポートにあたります。                                                             |              |            |            | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                         |              |            |            | A                |

## ◎政策5 評価委員の意見、教育委員会の見解

### 評価委員の意見

◆「親楽ブック」を活用した学習会や家庭教育講演会、動画配信、IT サービスメールによる情報提供の変更などの取組を評価したい。今後も若い保護者に対応した学びの機会を提供していただきたい。

◆子ども会児童加入率の減少は、現状として難しい問題ではあるが、引き続き加入者数の維持に向けた体験や交流の機会の提供をお願いしたい。

◆真室川町との姉妹都市交流は、充実した内容で参加した児童に貴重な体験をもたらしたものと推察される。今後も相互交流により、両都市の絆を深めていただきたい。

◆わたらせ水辺の楽校イベント体験において、地元の専門家の話を聴きながら自然体験を通して自然への興味関心、地元への愛着が生まれる。今後も継続していただきたい。

◆実行委員の積極的な式典運営により、参加者から好意的な評価を得ることができた。新成人の郷土愛を育み、郷土の担い手となる意識の高揚を図る式典となるような取組を期待したい。

◆科学の祭典事業として、様々な取組を開催し、参加者の満足度が高いことを評価したい。それぞれのレベルに合わせた取組を工夫しながら、楽しさを体験できる機会の提供をお願いしたい。

◆古河こどもまつりについて、5年ぶりに開催できたことは喜ばしい。次年度以降もこどもがまた行きたいと思える内容での開催を期待する。

◆社会問題化している「闇バイト」の危険性については、今後も積極的に周知徹底をお願いしたい。

◆定期的なパトロールや祭り時の特別パトロールを引き続き実施し、青少年の健全育成と非行防止に取り組んでいただきたい。また、今後もインターネット利用に関する正しい知識が得られるよう啓発活動に努めていただきたい。

◆「青少年の健全育成に協力する店」については、青少年の健全育成や非行防止の観点から、また、「子どもを守る110番の家」についても緊急時の避難の観点から重要な取り組みであるため、今後も登録件数の維持だけでなく、さらなる登録拡大に努めていただきたい。

◆ダンデライオンについて、意欲ある若者へ活動のサポート、支援を行ったことを評価したい。

### 教育委員会の見解

◆家庭教育につきましては、教育の原点であるという重要性を鑑み、動画配信を含めたオンラインの活用や親楽ブック学習会を始め、引き続き若い保護者に対応した学びの機会を提供してまいります。

◆幼少期の体験活動や異世代交流が自主性や協調性の高さにつながることを保護者に再認識させつつ、指導者のスキルアップを平行して行い加入者維持を意識した魅力ある取組みの継続に努めてまいります。

◆姉妹都市交流は、互いの地域の歴史や文化を学びとり郷土愛の醸成にもつながる貴重な機会です。今後も真室川町との盟約に基づき児童の心に残る親交を図ってまいります。わたらせ水辺の楽校においても、身近な生き物や植物などの考察を通して地元の風土や環境への関心を深めることができるよう充実を図ってまいります。

◆第4回目を迎えるプログラミングコンテストの機運醸成に向け、各校出前授業の実施やワークショップの開催、実験ステージ等を継続し、広く科学の楽しさや面白さをご体感いただける取組みに努めてまいります。

- ◆ニュース報道や県警の啓発パンフレットなどからネット犯罪等のトレンドを注視しつつ、青少年に有益な情報の提供に努めてまいります。年間計画に基づく青少年相談員によるパトロールを着実に実施し、地域犯罪の抑止力と安心安全の担保のため活動の継続を図ります。
- ◆「こどもを守る 110 番の家」については、登録件数の維持拡大に努めてまいります。また、「青少年の健全育成に協力する店」についても、現状の高い登録率の維持に努めます。

政策6 市民が親しめる生涯スポーツの推進

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |            |            |              |                  |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 1                      | スポーツ施設の充実と有効活用                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P80～81           |
| 取組 1                      | スポーツ施設の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 社会体育事務事業／各施設管理運営事業／各指定管理に係る管理運営事業／<br>各施設改修事業／ゴルフ場管理運営事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |            |            |              |                  |
| 担当課                       | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 指定管理者制度導入施設数の割合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 70%        | 70%        | 70%          | 70%              |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | <ul style="list-style-type: none"><li>古河地区スポーツ施設（古河スポーツ交流センター）の指定管理については、施設(プール棟)の現況を踏まえ、令和 7 年度以降の指定管理更新に向けて準備を進めます。</li><li>老朽化したスポーツ施設の維持管理については、外部委託業務等の点検等を行いながら、継続的に修繕を行います。</li><li>古河体育館解体までのスケジュール、建物管理及び跡地利用については、他課と協議を行いながら継続的に検討していきます。</li></ul>                                                                                                                                              |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <ul style="list-style-type: none"><li>主な施設の整備状況</li><li>中央運動公園総合体育館北側歩道整備工事24,827,000 円</li><li>中央運動公園剣道場外 LED 照明および照明盤改修工事17,237,000 円</li><li>丘里公園野球場バックネット改修工事18,997,000 円</li><li>三和健康ふれあいスポーツセンター屋外低圧ケーブル復旧工事9,790,000 円</li><li>古河体育館解体工事実施設計業務7,370,000 円</li><li>スポーツ施設照明 LED 更新工事実施設計業務3,828,000 円</li></ul>                                                                                       |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | <ul style="list-style-type: none"><li>スポーツ施設の適正管理と老朽化した施設及び設備を整備することにより、利用者の安全・安心な施設利用を図り、利用促進につなげることができました。</li><li>三和健康ふれあいスポーツセンター・三和野球場・三和農村環境改善センターの指定管理者を公募し、令和 7 年度から 5 年間新たな指定管理者を決定しました。また、古河スポーツ交流センターの指定管理については、プールの休止や今後の方向性を検討している段階であったため、非公募による指定期間 1 年間（R7.4.1～R8.3.31）の管理者を決定しました。引き続き、民間事業者の活力やノウハウを活用することで、利用者に質の高いサービスを提供します。</li><li>古河体育館解体工事実施設計業務を発注し、令和 7 年度に解体工事を発注します。</li></ul> |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | <ul style="list-style-type: none"><li>今後もスポーツ施設の環境整備を計画的に行い、あらゆる世代に対してスポーツの場を提供できるよう努めます。</li><li>老朽化した施設が多いため、施設の存続及び大規模改修を含めた修繕計画を作成するとともに、財源確保にも努めていきます。</li><li>三和健康ふれあいスポーツセンターの電圧ケーブルが盗難に遭ったため、防犯対策も検討します。</li></ul>                                                                                                                                                                                  |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |            |            |              | B                |

政策 6 市民が親しめる生涯スポーツの推進

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |              |            |                  |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|--------------|------------|------------------|
| 施策 1                      | スポーツ施設の充実と有効活用                                                                                                                                                                                                                                                   |            | 教育振興<br>基本計画 | P82        |                  |
| 取組 2                      | 施設の有効利用の推進                                                                                                                                                                                                                                                       |            |              |            |                  |
| 予算<br>事業                  | 各施設管理運営事業／各指定管理に係る管理運営事業／学校体育施設開放事業                                                                                                                                                                                                                              |            |              |            |                  |
| 担当課                       | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                                          |            |              |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                               | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度   | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 年間スポーツ施設利用者数<br>(延べ人数)                                                                                                                                                                                                                                           | 544,320 人  | 723,362 人    | 863,801 人  | 1,000,000 人      |
|                           | 年間学校開放施設利用者数<br>(延べ人数)                                                                                                                                                                                                                                           | 199,562 人  | 235,039 人    | 287,667 人  | 350,000 人        |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・スポーツに対する市民ニーズに応えるため、既存施設を有効活用するとともに、学校体育施設(小学校・中学校・高等学校)の開放を継続し、スポーツの推進を図ります。<br>・令和 6 年 2 月から本稼働した「スポーツ施設予約システム」の利便性の向上を図ります。                                                                                                                                  |            |              |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・調整会議及び受付窓口において、随時、施設の利用や予約状況等の情報提供を行いました。また、備品等の交換や夜間照明設備の照明器具の交換を実施しました。<br>・令和 6 年 2 月から「スポーツ施設予約システム」が本稼働し、市内スポーツ施設の予約方法が統一化され、利用者の利便性が向上しました。                                                                                                               |            |              |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・学校体育施設の開放(小学校 23 校、中学校 9 校、高校 3 校)は、登録団体(小中学校：213 団体、高校：10 団体)において調整会議を開催し、生涯スポーツの活動を支援することができました。また、上辺見小学校の夜間照明設備の照明器具修繕(2 か所)、古河第二小学校及び釈迦小学校の夜間照明設備の不点修繕を行いました。<br>・スポーツ施設予約システムにつきましては、令和 6 年度 63,675 件の予約がシステム上で行われ、令和 7 年度からは公共施設予約システムとして、公民館の予約も可能となります。 |            |              |            |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・引き続き、学校体育施設の開放を継続し、学校教育に支障のない範囲でスポーツの推進を図っていきます。また、備品及び夜間照明設備等の劣化が著しい箇所については、計画的に修繕・交換していきます。<br>・令和 6 年 2 月から本稼働した「スポーツ施設予約システム」の運用について、関係施設・団体と調整を行いながら、引き続き利用しやすいシステムに改善していきます。                                                                              |            |              | 自己点検評価     |                  |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |              | B          |                  |

政策6 市民が親しめる生涯スポーツの推進

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                             |            |            |              |                  |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 生涯スポーツの振興                                                                                                                                                                                                                                                   |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P83～84           |
| 取組 1                      | 組織の充実                                                                                                                                                                                                                                                       |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | スポーツ関係団体助成事業                                                                                                                                                                                                                                                |            |            |              |                  |
| 担当課                       | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                          | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 古河市スポーツ協会主催事業数                                                                                                                                                                                                                                              | 30 回       | 29 回       | 29 回         | 36 回             |
|                           | 古河市スポーツ協会の加盟<br>会員数                                                                                                                                                                                                                                         | 5,185 人    | 5,108 人    | 5,131 人      | 7,000 人          |
|                           | 古河市スポーツ少年団の団<br>員数                                                                                                                                                                                                                                          | 1,127 人    | 1,121 人    | 1,141 人      | 1,300 人          |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・古河市スポーツ協会・古河市スポーツ少年団及び古河市スポーツ推進委員会との連携を強化するとともに、各種スポーツ団体を支援し、組織の強化と人材の育成を図り、「いつでも・だれでも・どこでも」スポーツを楽しめる環境づくりを推進します。<br>・古河市スポーツ少年団と連携を図りながら、スポーツの楽しさ・競技体験を目的とした「はなももチャレンジ」や、「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム」、自由参加型の「スポーツフェスタ古河」での体験を活用してスポーツへの関心を高め、団体への加入促進を推進します。 |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | 古河市スポーツ協会及び古河市スポーツ少年団へ補助金を交付し、各種スポーツ団体の活動を支援しました。また、スポーツ少年団に加入していない児童を対象に「はなももチャレンジクラブ」を2回（7月6日、10月6日）、「日独スポーツ少年団同時交流」（7月30日～8月3日）、古河市スポーツ少年団の指導者向けに「スタートコーチ(ジュニアユース)養成講習会」（1月18日）を開催し、普及・促進を図りました。                                                         |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・古河市スポーツ協会（31 団体）1,857,100 円、古河市スポーツ少年団（59 団体）949,200 円の補助金を交付し、組織の強化と人材の育成を図りました。<br>・「はなももチャレンジクラブ」は9 競技(サッカー、ソフトテニス、卓球、空手道、相撲、野球、バレーボール、剣道、柔道)に 165 名が参加し、普及・促進につなげることができました。                                                                            |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・引き続き、古河市スポーツ協会・古河市スポーツ少年団及び古河市スポーツ推進委員会との連携を強化するとともに、スポーツ団体への補助金を継続し、各種団体が主体的に活動できるよう、組織体制の強化を支援していきます。<br>・高齢化や子どもの減少により加盟会員及び団員が減少しているため、「スポーツフェスタ古河」や「はなももチャレンジクラブ」の開催を通して団体への加入促進を推進していきます。<br>・大会の運営方法等の見直しを行い、市が主催する大会を各競技団体の大会へと移行できるよう支援していきます。    |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                             |            |            |              | B                |

政策 6 市民が親しめる生涯スポーツの推進

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |            |            |              |                  |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 生涯スポーツの振興                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P85～86           |
| 取組 2                      | 行事の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | スポーツ推進事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |            |              |                  |
| 担当課                       | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 週 1 回以上スポーツをする<br>市民の割合                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 75.0%      | 68%        | 65%          | 65%              |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 市民のニーズが多様化する中、市民のスポーツ参加・スポーツの場を提供し、市民をスポーツで動かせるよう、参加者拡大のための啓発に努めるとともに、市民のニーズに即した大会や種目の見直しを進めます。                                                                                                                                                                                                                                 |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | 市民ニーズに即した大会として、小さいお子さんから高齢の方まで、全ての世代が運動に親しむきっかけづくりが体験できる「スポーツフェスタ古河」の開催や、市民の体力づくりとスポーツの振興、さらに地域間交流を深めながら、古河の文化・歴史、観光・自然にふれあうことが出来る「古河まくらがの里・花桃ウオーク」を開催しました。                                                                                                                                                                     |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・「スポーツフェスタ古河」令和 6 年 11 月 4 日(月/振休)、古河市中心運動公園内のスポーツ施設において開催し、体験種目 40(屋内 21/屋外 19)、参加者 12,000 名(延べ人数)が参加しました。<br>主なトップアスリート：AYA(フィットネスプロデューサー)、坪井慶介(サッカー元日本代表)、上原りさ(身体表現パントのお姉さん)、山室光史(元体操選手)、染谷隆嘉・香予・真有美(元空手選手)、塚田正義(元プロ野球選手)など<br>・「古河まくらがの里・花桃ウオーク」令和 7 年 3 月 22 日(土)、2 コース(10km「歴史と美術館コース」、21km「古河名所旧跡コース」)を開催し、575 名が参加しました。 |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | 引き続き、市民が「誰もが、いつでも、どこでも、参加できるスポーツの推進」を図り、気軽にスポーツ活動が出来るよう、団体の組織や体制などの充実を図りながら、スポーツ施設を管理している指定管理者等と共に支援していきます。                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |            |            |              | A                |

政策 6 市民が親しめる生涯スポーツの推進

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |              |     |
|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-----|
| 施策 3                      | 競技力向上とトップアスリートの育成                                                                                                                                                                                                                                                                             | 教育振興<br>基本計画 | P87 |
| 取組 1                      | 競技力の向上                                                                                                                                                                                                                                                                                        |              |     |
| 予算<br>事業                  | スポーツ関係団体助成事業                                                                                                                                                                                                                                                                                  |              |     |
| 担当課                       | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                       |              |     |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 競技力向上のために、市内外の競技団体やプロスポーツ団体との交流を通じて、プロスポーツを観る機会や関係スタッフとの連携を図っていきます。また、専門的な知識や技能を有するスポーツ指導者の養成や、競技力向上に向けた団体間の交流試合等を支援していきます。                                                                                                                                                                   |              |     |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内外のプロスポーツ団体等との交流を通じて、プロの技を観る機会を提供して関係スタッフとの連携を図りました。</li> <li>・全国大会等への出場者に対し、古河市長または古河市スポーツ協会長から表彰を行い、選手等の士気を高めました。</li> </ul>                                                                                                                       |              |     |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「スポーツフェスタ古河」の開催を通して、プロの技を提供しました（主なトップアスリート：AYA(フィットネスプロデューサー)、坪井慶介(サッカー元日本代表)、上原りさ(身体表現パントのお姉さん)、山室光史(元体操選手)、染谷隆嘉・香予・真有美(元空手選手)、塚田正義(元プロ野球選手)など</li> <li>・全国大会出場者 77 名に対し、古河市長より表彰を行いました。また、県大会優勝者 30 名に対し、古河市スポーツ協会長より表彰を行い、選手等の士気を高めました。</li> </ul> |              |     |
| 今後の<br>方向性                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、各競技団体が行う講座の開催や強化合宿等支援及び多様化・高度化する市民のスポーツニーズに応えるために、専門的な知識や技能を有する指導者の養成、情報提供の充実を図ります。</li> <li>・全国大会等への出場者に対し、表彰を行うことで選手等の士気を高める環境づくりに努めます。</li> </ul>                                                                                             | 自己点検評価       |     |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                               | A            |     |



政策6 市民が親しめる生涯スポーツの推進

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                      |            |            |              |                  |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 3                      | 競技力向上とトップアスリートの育成                                                                                                                                                                                                                                    |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P88              |
| 取組 2                      | トップアスリートの育成                                                                                                                                                                                                                                          |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | スポーツ関係団体助成事業                                                                                                                                                                                                                                         |            |            |              |                  |
| 担当課                       | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                              |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                   | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | トップアスリート事業<br>参加者数                                                                                                                                                                                                                                   | 315 人      | 1,258 人    | 228 人        | 200 人            |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 全国大会へのスポーツ大会参加補助金制度を継続し、スポーツ少年団及びスポーツクラブの活動を支援するとともに、才能あるジュニア世代の選手の発掘、育成に向けて各種団体との連携を図ります。                                                                                                                                                           |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・スポーツ大会参加補助金制度を活用し、全国大会出場者に対し支援を行いました。<br>・国際大会や全国大会等で活躍できる選手の発掘・育成に向け、元プロバスケットボール選手の川村卓也「バスケットボールクリニック」、元プロ野球選手(川崎宗則・塚田正義)による「ベースボールアカデミー」を開催して競技力の向上を図りました。                                                                                        |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 全国大会出場者 77 名に対してスポーツ大会参加補助金を交付し、選手の士気を高めました。<br>・「バスケットボールクリニック」は、令和 6 年 7 月 20 日(土)イーエスはなもも体育館で開催し、87 名(対象：中学生)が参加し、スキルレベルアップを図りました。<br>・「ベースボールアカデミー」は、令和 6 年 10 月 10 日(木)イーエスはなもも体育館で開催し、141 名(対象：指導者/保護者/教員)が参加し、トップレベルで活躍した元プロ野球選手から学ぶ場を提供しました。 |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | ・引き続き、スポーツ大会参加補助金制度を継続し、団体や選手の育成強化に向けて競技力の向上を図ります。<br>・国内外のトップアスリートを招聘するために、人材の発掘、育成するためのシステム構築や情報を把握し、国際舞台等で活躍できる選手を育てていきます。                                                                                                                        |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                      |            |            |              | A                |

### 評価委員の意見

- ◆懸案だった中央運動公園総合体育館北側歩道整備工事が完了し、利用者の安全が図られたことは大いに評価したい。引き続き古河体育館解体工事も着実に実施し、跡地の有効活用を図っていただきたい。さらに、施設備品の盗難防止を含めた防犯対策の強化にも継続的に取り組むことを期待する。
- ◆スポーツ施設や学校開放施設の利用者数が年々増加し、施設の有効利用が図られている点を評価したい。引き続き、「スポーツ施設予約システム」を活用し、関連施設や団体と調整を行いながら、利便性の向上を目指していただきたい。
- ◆高齢化や子供の減少による「古河市スポーツ協会」や「古河市スポーツ少年団」の会員や団員の減少に歯止めをかけるため、様々なスポーツ行事を通して加入促進に努めていただきたい。
- ◆子どもから高齢者まですべての世代が運動に親しむきっかけづくりとしての「スポーツフェスタ古河」や「古河まくらがの里・花桃ウォーク」の参加者拡大や、内容の見直しに取り組んでいただきたい。あわせて、気軽にスポーツが出来る環境の整備もお願いしたい。
- ◆競技団体等が活発に交流し連携が図れるよう支援策の強化、情報の提供等に努めていただきたい。
- ◆引き続きトップアスリートの発掘・育成のため、トップレベルの選手から技術を学べる機会の提供や全国大会出場者に対する支援を行い、団体や選手の強化育成に努めていただきたい。

### 教育委員会の見解

- ◆古河体育館解体工事は令和7年度中に完了する予定ですが、跡地の活用につきましては、まだ決まっておりません。跡地活用は全庁的な取組を考えており、方向性については、関係部署と連携し、慎重に協議してまいります。また、防犯対策については、スポーツ施設ごとに潜在的なリスクを洗い出し、優先的に対策が必要なエリアや設備項目を特定することにより、盗難やトラブル発生リスクの軽減を図ります。
- ◆予約システムにつきましては、システム導入により予約受付が容易になったと好評を得ております。また、令和7年度より公民館の予約も可能となりました。更なる利便性の向上に向けて、引き続き関係施設・団体との調整を行ってまいります。
- ◆会員や団員の減少については、団体の存続にかかわる重要な課題であるため、組織全体で取り組むべきであると考えます。現状問題を分析しつつ、各団体と連携を図りながら、時代に合わせた様々なスポーツ行事などを通して加入促進に努めてまいります。
- ◆「スポーツフェスタ古河」「古河まくらがの里・花桃ウォーク」については、毎年のテーマを明確化しつつ、ニーズに合わせた内容に見直し、参加者拡大を図っていきます。また、気軽にスポーツができる環境整備についても市民ニーズを考慮した施設の拡充と整備を検討してまいります。
- ◆競技団体等の交流支援策の強化・情報の提供については、引き続き各団体と連携を図りつつ、体制などの充実を図るとともに積極的な情報発信に努めます。
- ◆トップアスリートの育成については、継続化を図りながら市内小中学校やスポーツ団体と連携しつつ、競技力向上への意識醸成を図り、トップアスリートの発掘・育成に努めます。

政策 7 豊かな市民文化の創造のための歴史文化と芸術の振興

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |              |            |                  |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|--------------|------------|------------------|
| 施策 1                      | 文化財の保存・継承及び博物館施設の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |            | 教育振興<br>基本計画 | P90～91 ※3  |                  |
| 取組 1                      | 文化財や伝統文化の保存・継承                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |            |              |            |                  |
| 予算<br>事業                  | 文化財保護事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |            |              |            |                  |
| 担当課                       | 文化振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |            |              |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度   | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 現存する有形文化財指定総数<br>(建造物、美術工芸品)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 100 件      | 104 件        | 104 件      | 110 件            |
|                           | 民俗芸能映像記録完了率<br>(記録完了団体数／市内民俗<br>芸能団体数)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 0 %        | 47%          | 76%        | 100%             |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・市内に残る貴重な文化財の保存・活用に向けて、経年劣化や台風等の自然災害による文化財の破損等を適宜修繕し、未指定文化財については調査を進め文化財指定等に努めることで、文化財の保存・継承を図ります。<br>・市民が地域の民俗芸能に関心を持ち、理解するための機会を提供し、後継者の育成・継承を図ります。                                                                                                                                                                                                                                  |            |              |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・市指定文化財の「女沼ささら」について、同地内の神社境内にある、説明案内看板の標示が経年劣化していたため、交換の修繕をおこないました。<br>・ソフト事業として、平成 2 年 3 月に作成された史跡等スタンプラリーマップ、「まくらがの里散歩道 みちしるべ」について、案内マップを現状に合せ最新版にしました。<br>・倉庫整理事業として、歴史的資料や遺物等の整理・保管のため、総和庁舎内ふるさと館から小堤倉庫への移動作業をおこないました。<br>・民俗芸能の活動支援として、市内で活動する民俗芸能保存団体 17 団体に補助金を交付したほか、「古河関東ド・マンナカ祭り」2 日目の「民俗芸能のつどい」、「さんさんまつり」を開催し、市内の民俗芸能について公開の機会を設けました。<br>・無形民俗文化財の記録保存として 5 団体の記録保存をいたしました。 |            |              |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・古河公方公園内民家園での防火訓練や県の文化財巡視調査などから、市民への文化財保護への意識と気運を高めることができました。<br>・市内に残る指定文化財の保存修繕や民俗芸能の活動支援、三和郷土芸能保存会の文化功労者表彰の受賞の PR 活動など、文化財の保存活用に資することができました。                                                                                                                                                                                                                                        |            |              |            |                  |
| 今後の<br>方向性                | 市内に所在する指定文化財をはじめとする文化財は、郷土の歴史・文化を理解する上で重要であり、また、地域に対する愛着を育むことにもつながります。市所有の文化財について計画的に修繕を行うとともに、民間所有の文化財への補助金交付や、民俗芸能への活動支援を通して、次世代への文化財の継承や保存ができるように事業を進めていきます。                                                                                                                                                                                                                        |            |              | 自己点検評価     |                  |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |            |              | A          |                  |

※3 政策 7 の担当課が、令和 6 年度より生涯学習課から文化振興課に変更

政策 7 豊かな市民文化の創造のための歴史文化と芸術の振興

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |              |        |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|--------|
| 施策 1                      | 文化財の保存・継承及び博物館施設の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 教育振興<br>基本計画 | P92 ※3 |
| 取組 2                      | 埋蔵文化財の保護・保存                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |              |        |
| 予算<br>事業                  | 市内遺跡発掘調査事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |              |        |
| 担当課                       | 文化振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |        |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内各所に所在する周知の埋蔵文化財包蔵地について、法令等に基づき保護を図ります。</li> <li>・公共事業・民間開発により、埋蔵文化財の減失のおそれがある場合には、試掘調査を行い、内容の把握に努めます。また、止むを得ず保護が図れない際には、記録保存目的の発掘調査を実施します。</li> <li>・併せて、発掘作業の現場において、小中学生を対象とした発掘体験学習を実施し、埋蔵文化財や発掘作業に直に触れる機会を設けることで埋蔵文化財への興味関心及び郷土愛の醸成を図ります。</li> </ul>                                                                                                                                                                                  |              |        |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <p>県の畑地帯総合整備事業山田地区に伴い、事業地内に所在する埋蔵文化財を対象に、発掘作業及び整理作業（遺物整理・報告書作成）を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市内埋蔵文化財発掘業務<br/>県営畑地帯総合整備事業山田地区に伴う埋蔵文化財発掘調査<br/>（東の門西の門城跡 七次）発掘業務</li> <li>2 市内埋蔵文化財整理業務<br/>県営畑地帯総合整備事業山田地区に伴う埋蔵文化財発掘調査<br/>（東の門西の門城跡 六次）整理業務</li> <li>3 埋蔵文化財照会、試掘件数 <ul style="list-style-type: none"> <li>（1）事前該当問合件数 延べ 516 件（令和 5 年度 延べ 518 件）</li> <li>（2）照会現地踏査件数 236 件（令和 5 年度 196 件）</li> <li>（3）試掘調査実施件数 13 件（令和 5 年度 26 件）</li> </ul> </li> </ol> |              |        |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・古河市生活べんりマップの導入により、事業者からの埋蔵文化財包蔵地に関する問合せ件数は減少傾向にありますが、太陽光発電設備事業や住宅の建築、公共工事を含む土木事業等については、事前照会を届出いただき、現地踏査や試掘調査を実施しながら、埋蔵文化財の適切な保護を図りました。</li> <li>・発掘現場を利用した発掘体験学習を、令和 7 年 1 月 26 日(日)に開催し、小学 4 年生から 6 年生児童および保護者 28 名の参加があり、たくさんの出土品が発掘され、大好評に終了することが出来ました。</li> </ul>                                                                                                                                                                      |              |        |
| 今後の<br>方向性                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共事業や民間開発に伴い、失われてしまう可能性がある埋蔵文化財について、試掘等により把握・保護に努め、止むを得ず失われる場合には、適切に発掘、記録保存を行います。また、文化庁が求める考古学的な知識・技術を持ち、発掘調査の実務経験を有する埋蔵文化財専門職員を継続的に常勤配置とすることに努めます。</li> <li>・発掘現場において体験学習などを継続的に実施することで、埋蔵文化財の周知・広報に努めていきます。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                   | 自己点検評価       |        |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | A            |        |

※3 政策 7 の担当課が、令和 6 年度より生涯学習課から文化振興課に変更

政策 7 豊かな市民文化の創造のための歴史文化と芸術の振興

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |            |              |            |                  |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|--------------|------------|------------------|
| 施策 1                      | 文化財の保存・継承及び博物館施設の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |            | 教育振興<br>基本計画 | P93～94 ※3  |                  |
| 取組 3                      | 歴史・民俗・文化資料の調査・収集と保存・整理                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |            |              |            |                  |
| 予算<br>事業                  | 歴史博物館運営事業／国指定重要文化財修理事業／<br>三和資料館運営事業／街角美術館施設管理事業／文学館施設管理事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |            |              |            |                  |
| 担当課                       | 文化振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |            |              |            |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度   | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 重要文化財「鷹見泉石関係資料」の保存修理の延べ完了件数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 168 件      | 176 件        | 186 件      | 209 件            |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・古河歴史博物館（博物館法上の登録博物館・文化財保護法上の公開承認施設）をはじめとする各博物館施設において、地域に関連する貴重な歴史・民俗・文化資料の調査や収集・保存・研究を進めます。<br>・貴重な文化財の保存環境を適正に維持するために、資料・収蔵庫等の燻蒸を実施するとともに、国指定重要文化財「鷹見泉石関係資料」については文化財保護法に基づく計画的な修理を行います。                                                                                                                                                                                                                                                                                             |            |              |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | 「鷹見泉石関係資料」修理については、収納や陳列方法の検討・協議を重ねながら進行完了しました。修理が終了した文化財は、平常展のなかで第 1 期（8 月～10 月）、第 2 期（10 月～12 月）にわけて広く展示公開しています。また、ホームページでこれまでの完了分も含めてその成果を公開するとともに、順次、高精細撮影を行い、研究利用の促進に努めました。<br>・令和 6 年度中に修理した鷹見泉石関係資料 10 件<br>各博物館施設では新規収蔵資料について必要な調書を作成し、館ごとに資料データベースへの登録を進めました。また、適正な保存環境の維持のために資料（収蔵庫）燻蒸を実施しました。<br>・新規収蔵資料数（データベース登録数）<br>古河歴史博物館 238 点 篆刻美術館 43 点 古河街角美術館 1 点<br>古河文学館 525 点 三和資料館 9 件<br>・燻蒸委託料<br>古河歴史博物館 394,680 円 古河街角美術館 416,680 円<br>古河文学館 499,400 円 三和資料館 1,292,500 円 |            |              |            |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 各博物館施設では新規の資料収集とともに既収資料の適切な維持管理を行うことで、後世に伝えるべき郷土ゆかりの資料(文化財)の破損・消失・散逸を防ぐことができました。さらに、収蔵資料の公開・利用促進に努めたことで、文化財に対する市民の意識向上の一助となりました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |            |              |            |                  |
| 今後の<br>方向性                | 増大していく遺物・資料(文化財)について、収蔵施設のキャパシティを考慮しながら常に適切な収集・管理方法を検討し、計画的な保存・活用を進めていきます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |            |              | 自己点検評価     |                  |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |            |              | A          |                  |

※3 政策 7 の担当課が、令和 6 年度より生涯学習課から文化振興課に変更

政策 7 豊かな市民文化の創造のための歴史文化と芸術の振興

|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |              |            |            |                  |
|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------|------------|------------------|
| 施策 1                     | 文化財の保存・継承及び博物館施設の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 教育振興<br>基本計画 | P95～96 ※3  |            |                  |
| 取組 4                     | 歴史や文化に関する情報提供の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |              |            |            |                  |
| 予算<br>事業                 | 歴史博物館運営事業／三和資料館運営事業／<br>篆刻美術館運営事業／街角美術館運営事業／文学館運営事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |              |            |            |                  |
| 担当課                      | 文化振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |              |            |            |                  |
| 成果<br>指標                 | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 令和<br>4 年度   | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度 | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                          | 各博物館施設を利用した市内の学校数（延べ数）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 年 33 校       | 年 37 校     | 年 34 校     | 年 25 校           |
|                          | 各博物館施設における総入館者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 69,317 人     | 82,078 人   | 70,200 人   | 37,500 人         |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)       | 文化財の継承及び郷土愛の醸成に向け、市内の回遊性を高めてまちの活性化につなげるために、各博物館施設での企画展や講座等の充実を図りつつ、各施設間の連携はもとより、学校や周辺地域との連携をより深めていきます。また、市広報・ホームページ・SNS 等の活用により、積極的に文化財や歴史・芸術・文化に係る情報提供を行います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |              |            |            |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度) | <p>各博物館施設においては資料の保存と活用のバランスを考慮して定期的な展示替えを行い、様々な企画展、テーマ展を通して多種多様な文化財の鑑賞機会を提供するとともに、講演会や講座等の関連イベントの開催を通じ、様々な角度から文化情報の発信・提供を図りました。併せて、展覧会に係る書籍を刊行して歴史文化に関する情報の蓄積・保存を図るとともに、市広報（「古河歴史見聞録」・お知らせページ等）、ポスター・チラシ等の紙媒体、市公式ホームページや SNS などを駆使して幅広い情報発信に努めました。</p> <p>【企画展、テーマ展開催数】<br/>古河歴史博物館 17 回 篆刻美術館 9 回 古河街角美術館 9 回<br/>古河文学館 12 回 三和資料館 6 回</p> <ul style="list-style-type: none"><li>古河歴史博物館では、令和 5 年に古河市が取得した「梅花皮鞘黒出大小拵・刀・脇指」をお披露目する企画展「雪華の刀装－土井利位の愛刀と工人たち－」を開催しました。この刀剣は古河藩主・土井利位の監修になるもので、日本初の雪の科学書「雪華図説」をモチーフに、同時代の名工が刀・刀装具の製作に協力したものです。名工たちの関連資料を含め 95 点を展示し、科学に裏付けられた利位の美意識への理解と重要性を広めることができました。併せて、元日本美術刀剣保存協会博物館事業課長・専門学芸員の久保恭子氏を講師に招いた記念講演会を開催し、より専門的な情報発信をすることができました。また、同展をきっかけとして土浦市の亀城刀剣会が古河で刀剣に関する講座を開催するなど、歴史文化を通じた地域交流の場を提供することができました。</li><li>篆刻美術館では古河街角美術館を第 2 会場として企画展「書家 桑原翠邦と高石峯」を開催しました。会期中は関係者によるギャラリートークを開催し、年齢とともに深まる心境・境地を観覧いただきたく、書作品と館所蔵の高石峯刻の桑原翠邦用印を紹介しました。</li><li>古河文学館では卒寿で刊行した新詩集で現代詩人賞を受賞した市内在住の詩人・粕谷栄市氏の企画展を開催して、粕谷氏の業績を紹介しました。また、定期的にギャラリートークを実施して展示に関する詳細な情報提供を行うとも</li></ul> |              |            |            |                  |

|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |        |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 取組実績<br>(令和6年度)  | <p>に、学芸員による古河文学概論や市内在住の小説家・吉来駿作氏を講師とした小説講座などの文学講座、親子でのあんどん作りワークショップや朗読家・古屋和子氏による永井路子作品の一人語りの会等を開催するなど、文化情報の発信と文化活動への参画機会の提供に積極的に努めました。</p> <p>・三和資料館では展覧会のほか、企画展にあわせた講座を開催し、展示資料をさらに深く理解してもらうための詳しい情報発信を行いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                    |        |
| 成果・効果<br>(令和6年度) | <p>・各博物館施設の来館者数は前年に比べ若干減少しましたが、企画展等で扱うテーマにより多少の変動があるため、やむを得ない範囲であると考えます。小学校等の見学受入れ等、市内小中学校の利用数は平年並みの水準を保っています。引き続き、出前授業の実施や「1ページの絵本」における市内全校参加など、博学連携の強化を図っていきます。</p> <p>・市内博物館施設のスタンプラリーや共通入館券の販促に加え、講座をはじめとする各種イベントの開催の際に特典として共通入館券を配付したり、観光事業との連携（貸自転車）を実施したりすることによって、博物館施設めぐり・市内回遊性が高まるとともに、市内外から多くの来場者が集ったことにより文化交流の場が生まれました。</p> <p>・鎌倉市と締結した文化・観光交流協定に基づく事業として、両市の博物館施設を対象としたスタンプラリーを開始し、協定の有効化を一步進めることができました。</p> <p>・各博物館施設の展示内容や「古河歴史見聞録」に対しても概ね好評を得ており、古河市の歴史・芸術・文化情報発信の一助とすることができました。</p> |        |
| 今後の方向性           | <p>今後も文化財や歴史文化に係る情報を広く周知するため、内容の充実、学校や地域との連携強化を図りつつ、SNSの活用など発信方法の更なる工夫に努めます。また、鎌倉市との連携を深めつつ、文化交流人口の増に努めるとともに、建造物等については、フィルムコミッション等での活用も継続して進めていきます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 自己点検評価 |
|                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | A      |

※3 政策7の担当課が、令和6年度より生涯学習課から文化振興課に変更

政策 7 豊かな市民文化の創造のための歴史文化と芸術の振興

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |              |           |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-----------|
| 施策 1                      | 文化財の保存・継承及び博物館施設の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 教育振興<br>基本計画 | P97～98 ※3 |
| 取組 5                      | 博物館施設の適正な維持管理                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |              |           |
| 予算<br>事業                  | 歴史博物館施設管理事業／篆刻美術館施設管理事業／街角美術館施設管理事業<br>／文学館施設管理事業／旧永井邸管理事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |              |           |
| 担当課                       | 文化振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |              |           |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 来館者へ安全・快適な空間を提供するとともに、国指定重要文化財を含む所蔵資料を適切な環境で保存していくために、必要な保守点検・修繕を実施します。併せて、景観形成重点地区に指定されている周辺地域も含めた景観保全に努め、その環境づくりのための事業を実施します。<br>また、文化庁から認定された「公開承認施設」である古河歴史博物館については、その認定維持に努めます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |              |           |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <p>各博物館施設の長寿命化を踏まえて必要な修繕・保守点検を以下のとおり実施し、来館者の安全確保・資料保全に努めました。</p> <p>各館共通 エレベーター保守点検、自動ドア保守点検、消防設備保守点検、空調設備保守点検、収蔵庫燻蒸、植栽管理等</p> <p>古河歴史博物館 受付ホール煙感知器交換、空調機ファンベルト交換、獅子ヶ先説明表示板張替、鷹見泉石記念館（杉皮葺き部分）シート張り、火災報知器連動操作盤交換、東門原状復旧業務奥原晴湖画室親柱修繕、男子トイレ便座交換、エレベーター主ロープ交換、消防設備機器交換</p> <p>篆刻美術館 展示室 4 床置エアコン交換、裏蔵階段フットライト交換<br/>受付裏ブラインド交換</p> <p>古河街角美術館 煙感知器交換修繕、空調機器フィルター交換修繕、<br/>通用口鍵穴修繕</p> <p>古河文学館 高圧受電設備更新工事、講座室等 LED 化修繕、<br/>展示室空調機修繕、永井路子旧宅和室空調更新工事</p> <p>古河歴史博物館においては、施設修繕・保守を実施するとともに、公開承認施設の認定維持のため、文化庁主催の公開承認施設担当者会議へ参加し、国宝・重要文化財（美術工芸品）防災・防犯対策研修を受講しました。また、古河歴史博物館周辺の景観保全のため、陸上自衛隊古河駐屯地、地元コミュニティとの協力・連携によるクリーンアップ・プロジェクトを実施しました。</p> |              |           |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | 各施設とも予定していた保守・修繕業務は滞りなく完了し、喫緊の懸案は解決しました。古河歴史博物館の公開承認施設の認定は引き続き承認されており、クリーンアップ・プロジェクト等の実施により、古河城史蹟でもある古河歴史博物館周辺の景観も保全できました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |              |           |
| 今後の<br>方向性                | 各施設とも法定耐用年数が迫り設備修繕が不可欠となっていますが、緊急性等を勘案しながら優先順位を決めて計画的な修繕を実施していきます。また、景観形成重点地区としての快適な景観保全を維持する取組も継続していきます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              | 自己点検評価    |
|                           | 併せて、古河歴史博物館の公開承認施設の認定維持のために、施設本体（ハード）の維持管理だけでなく、継続的な学芸員の配置を進めるとともに、博物館で必要とされる専門知識習得のための研修参加、職場内研修の充実を図っていきます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |              | A         |

※3 政策 7 の担当課が、令和 6 年度より生涯学習課から文化振興課に変更



政策 7 豊かな市民文化の創造のための歴史文化と芸術の振興

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              |                  |
|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 市民文化活動及び芸術文化活動の促進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P99～100 ※3       |
| 取組 1                      | 芸術文化活動への支援                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 芸術文化振興事業／文学館運営事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 文化振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 古河市文化協会加入団体数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 85 団体      | 81 団体      | 81 団体        | 90 団体            |
|                           | 市民文化祭入場者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 6,691 人    | 13,303 人   | 12,125 人     | 17,500 人         |
|                           | 1 ページの絵本応募数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 7,277 件    | 6,875 件    | 6,212 件      | 3,500 件          |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | ・各種文化団体の自主活動及び市民文化祭などの活動発表への支援を行います。<br>・収蔵する文化財を活用した創作募集企画「1 ページの絵本」を継続実施し、市内小中学生の文学への関心を高め、文化活動の担い手の育成に寄与します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | ・文化団体の連携と相互扶助を促進し、文化の育成と市民の文化的活動の向上に貢献するために活動する古河市文化協会を支援しました。<br>・市民が様々な芸術に触れ、参加する機会を提供するための「市民文化祭」を開催しました。また、小中学生の作品展を一般展示の総合展と同時開催しました。（参加者数 2,328 人、イベント数 36）<br>・17 回目となった「1 ページの絵本」は前年度と同様、費用対効果を考慮しポスターは印刷せず募集要項のみ作成し、配布先数を維持しました。また、インターネット公募サイトへの登録、市内小中学校にはタブレットでの閲覧ができるよう画像の一斉配信を行うとともに、応募者の利便性を高めるため、応募手段としてウェブ上から直接入力可能な応募フォームを作成しました。また、創作意欲の増進のため実施している参加賞の配付も引き続き行い、令和 6 年度は選択候補画をデザインした紙製のブックカバーを配布しました。<br>・市民が優れた本物の文化・芸術に触れる機会を提供するために、上妻宏光氏（津軽三味線演奏者）を招き、「古河市民芸術鑑賞の集い」を開催しました。 |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | ・各種イベントを開催することで、活動の成果を発表する場と優れた芸術文化に触れる場を提供することができ、市民の芸術文化への関心を高めることに貢献できました。<br>・第 17 回「1 ページの絵本」の応募数は全国から、一般の部 512 点、小中学生の部 5,700 点、合計 6,212 点になりました。表彰式後の懇親会では、関東近県だけでなく、青森県や大分県からの参加者もあり、全国レベルでの文化交流の場とすることができました。参加賞のブックカバーについても、概ね好評をいただきました。                                                                                                                                                                                                                                                 |            |            |              |                  |

|            |                                                                                                                                                                                                                               |        |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 今後の<br>方向性 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの市民が優れた文化・芸術に触れることのできる「古河市民芸術鑑賞の集い」や「市民文化祭」を開催するとともに、文化協会の育成と自主的な文化活動の支援を引き続き行います。</li> <li>・「1ページの絵本」については、引き続き、応募者数と応募エリアの維持と更なる拡大を図るとともに、応募意欲、参加者の満足度向上のための工夫をしていきます。</li> </ul> | 自己点検評価 |
|            |                                                                                                                                                                                                                               | A      |

※3 政策7の担当課が、令和6年度より生涯学習課から文化振興課に変更

政策 7 豊かな市民文化の創造のための歴史文化と芸術の振興

|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|--------------|------------------|
| 施策 2                      | 市民文化活動及び芸術文化活動の促進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |            | 教育振興<br>基本計画 | P101 ※3          |
| 取組 2                      | 地域文化を創造する人材の育成・確保                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |            |            |              |                  |
| 予算<br>事業                  | 芸術文化振興事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |            |            |              |                  |
| 担当課                       | 文化振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |            |            |              |                  |
| 成果<br>指標                  | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 令和<br>4 年度 | 令和<br>5 年度 | 令和<br>6 年度   | 令和 8 年度<br>(目標値) |
|                           | 若年層向けのイベント開催<br>回数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 3 回        | 3 回        | 3 回          | 2 回              |
| 目標<br>(令和<br>6 年度)        | 芸術文化活動を行う団体は、団体数・会員数ともに減少傾向にあります。今後は、若年層が芸術文化に触れる機会を作り、後継者の育成・確保に努めます。また、関係団体間のネットワークづくりを推進します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |            |            |              |                  |
| 取組<br>実績<br>(令和<br>6 年度)  | <ul style="list-style-type: none"><li>・古河大使である浅野恭司氏による「浅野恭司フェス」を開催しました。<br/>【内容】<br/>ライブドローイング<br/>令和 7 年 2 月 8 日（土）・9 日（日） 開催場所：あかやま JOY<br/>参加者及び来場者計：800 人</li><li>・文化庁文化芸術振興費補助金を活用し、次代を担う小中学生等が親子で伝統文化を体験する「伝統文化親子教室事業」を実施しました。<br/>【内容】<br/>7 教室実施：能楽 1、神楽 1、華道 2、舞踊 2、お茶・着付け 1<br/>参加者数：128 人</li><li>・市内高等学校と古河中等教育学校の参加による「青少年音楽フェスティバル」を開催しました。<br/>【内容】<br/>令和 6 年 8 月 10 日（土）開催、場所 スペース U 古河<br/>出演バンド数 13、観客数 300 人</li></ul> |            |            |              |                  |
| 成果・<br>効果<br>(令和<br>6 年度) | <ul style="list-style-type: none"><li>・浅野恭司フェスでは、WIT スタジオのアニメーターである浅野恭司氏による、ライブドローイングを実施しました。イベントでは 2 日間にわたりキャンパスにイラストをかきあげました。また、浅野氏への質問コーナーやサイン会などを実施し、多くの来場者が浅野さんとの交流を楽しむことができました。</li><li>・次代を担う子ども達が、親と共に伝統文化等を体験・習得することで、伝統文化等の継承・発展に貢献するとともに、子ども達の豊かな人間性を養うことができました。</li><li>・参加した高校生はバンド演奏だけでなく、打合せ・準備等の企画運営を体験することができました。</li></ul>                                                                                               |            |            |              |                  |
| 今後の<br>方向性                | 若年層が芸術文化に触れる事業を継続的に開催するとともに、若年層自らが企画・運営等を行うイベントを実施し、次代を担う若い世代の芸術文化活動の後継者を育成します。また、街の活性化を図りながら、古河市の魅力を市内外に発信し、市のプロモーション活動につなげていきます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |            |            |              | 自己点検評価           |
|                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |            |            |              | A                |

※3 政策 7 の担当課が、令和 6 年度より生涯学習課から文化振興課に変更

### 評価委員の意見

- ◆民俗芸能映像記録の保存が計画的に進められている点を評価したい。併せて、民俗芸能の後継者育成や継承の支援を進め、記録した映像を活用しながら次世代へ継承していただきたい。
- ◆埋蔵文化財の調査、保護、保存に加え、発掘現場を活用した体験学習を実施し、埋蔵文化財への興味や郷土愛を醸成している取り組みを評価したい。今後もこうした体験学習を継続的にを行い、埋蔵文化財の価値や存在を広く周知・広報する活動に努めていただきたい。
- ◆重要文化財「鷹見泉石関係資料」の保存修理が計画的に実施され、古河市にとって極めて重要と思われる新規資料の取得もなされている点を大いに評価したい。今後も適切な収集・管理方法の検討を行い計画的な保存・活用に努めていただきたい。
- ◆令和5年に取得した刀剣は、数少ない土井利位関連の貴重な資料である。刀剣ブームの今日、関連する企画展や講演会、更には地域交流に役立てている点を大いに評価したい。また、地元の作家による講座開催など地域の有する人的資源の活用は今後も積極的に進めていただきたい。
- ◆歴史や文化に関する情報提供の推進について、スタンプラリーや共通入館券、貸自転車などを取り入れ回遊性が高まった事を評価したい。引き続き、学校や地域と連携を図り、施設の入館者数を伸ばしていただきたい。
- ◆文化財の保存継承の拠点としての博物館の発展には、専門職の学芸員の存在が不可欠である。引き続き次世代を担う優秀な学芸員の確保に努めていただきたい。
- ◆文化団体の自主活動や市民文化祭等の支援を通じて市民の文化活動の活性化に今後も積極的に取り組んでいただきたい。その際、若者の参加を促す工夫や働きかけも併せて行い後継者の育成にも努めていただきたい。
- ◆「1ページの絵本」を継続実施し、公募サイトへの登録や画像の一斉配信、応募フォームの作成、参加賞の配付、ブックカバーの配布など、創作意欲増進のための様々な取組を評価したい。また、全国レベルでの文化交流の場になっている点も評価したい。
- ◆次世代の地域文化を担う人材の育成と確保は喫緊の課題であり、その解決に向けて、若年層を対象としたイベントの開催や芸術文化に触れる事業等を通じて、子どもたちが体験・習得する機会を提供し、後継者の育成に努めていただきたい。

### 教育委員会の見解

- ◆民俗芸能の後継者育成につきましては、これまでの映像記録等を活用しながら、地域で活動する継承者と連携し、民俗芸能の公開時期や活動内容を市のホームページや広報誌等で広く紹介し、団体を支援してまいります。
- ◆埋蔵文化財の発掘現場を活用した体験学習については、現場調査に配慮しながら、市民の埋蔵文化財等への興味関心を高められるような事業を継続できるよう努めてまいります。
- ◆鷹見泉石資料につきましては、絵図等の糊離れや虫食いのある資料をできる範囲で復元し、展示活用していますが、修理が必要な資料 361 点のうち、現在 186 点が完了し、残り約 19 年で修理が完了する予定です。また、現在、収蔵庫も文化財で一杯になりつつあるため、収蔵スペースを考えながら収集すべき文化財を吟味し、計画的に収集保存、展示活用をしております。
- ◆地元ゆかりの作家などを起用した講座開催などにつきましては、今後も積極的に開催してまいります。講師の高齢化もあり、次代の人的資源の発掘・確保にも努めてまいります。

◆歴史や文化に関する情報提供の推進については、文化施設同士の連携はもとより、小学生用見学プログラムを利用した見学や出前授業の開催や夢あんどん夕涼み等のイベント、さらには文化・観光交流協定を結んだ鎌倉市をはじめ、姉妹都市等との連携を充実させて、入館者数の増、ひいては交流人口の増加に資してまいります。

◆学芸員の確保については、市の文化施設は各館ごとに、歴史・民俗・篆刻・美術・文学など多様なジャンルを網羅しているところに大きな特徴がありますが、各ジャンルに優先順位をつけながら、必要な人材の確保を図っていきます。また、専門性の高い学芸員の引継ぎには、膨大な時間がかかるため、現職員の定年退職時期を見据えながら、早めに優秀な学芸員の確保に努めてまいります。

◆「市民文化祭」や「古河市芸術鑑賞の集い」等のイベント開催を通じて、市民が直接、芸術文化に触れる機会を創出し、市全体での芸術文化活動の活性化を図ってまいります。また、若者向けの周知（SNSの活用等）を駆使し、イベント等への参加を促すことで後継者の育成に発展させてまいります。

◆今後も創作意欲の増進を促すような、応募・参加したくなるような工夫を行ってまいります。

◆次世代の地域文化を担う人材の育成と確保については、引き続き、「浅野恭司フェス」や「伝統文化親子教室」を開催し、若年層が芸術文化を体験できる機会を創出します。また、「軽音楽フェスティバル」の開催を通じて、参加する高校生がバンド演奏だけでなく、打合せ・準備等の企画運営も体験させる場を提供し、地域文化の後継者を育成してまいります。